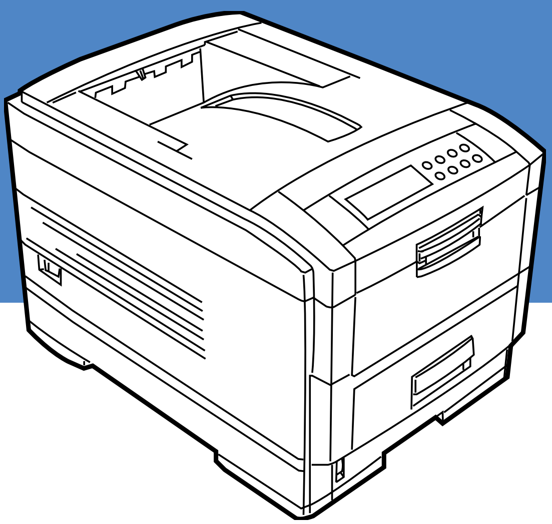
SPEEDIA V2

ユーザーズマニュアル
〈セットアップ編〉

プリンタの設置方法や消耗品の交換、紙詰まりの処理など、プリンタの基本的な取り扱い方法が記載されています。



プリンタを設置・操作する前によくお読みください。
また、ご使用中もお手元に置いてご活用ください。

CASIO®

安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用していただくために、ご使用前に必ずユーザーズマニュアル（本書）をお読みください。

安全上の注意表示

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

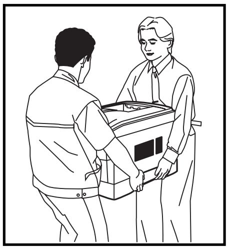
一般的な注意

⚠警告	
	プリンタ内部の安全スイッチに触れないでください。 高電圧が発生し感電のおそれがあります。また、ギヤが回転するのでケガのおそれがあります。
	プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。 プリンタ内部には高温になる部分があるので火災のおそれがあります。
	カバーが異常に熱くなったり、煙が出たり、変なにおいがしたり、異常な音がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いてカシオテクノ・コールセンターへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	水などの液体がプリンタ内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてカシオテクノ・コールセンターへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	クリップなどの異物をプリンタ内部に落とした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて異物を取り出してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	ユーザーズマニュアルに指示している以外の操作や分解は行わないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	プリンタを落下させたり、カバーを傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてカシオテクノ・コールセンターへ連絡してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。

⚠警告

	電源コード、プリンタケーブル、アース線は、ユーザーズマニュアルで指示されている以外の接続は行わないでください。 火災のおそれがあります。
	通気口に物を差し込まないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	水の入ったコップなどをプリンタの上にのせないでください。 感電、火災のおそれがあります。
	プリンタのカバーを開けたときは、定着器ユニットに触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	トナーセット、ドラムセットを火の中に投じないでください。 粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。

⚠注意

	電源投入時および印刷中は、用紙の排出部に近づかないでください。 ケガをするおそれがあります。
	製品を持ち運ぶ際は必ず２人以上で運んでください。図のように製品の取っ手をしっかりと持って、静かに持ち上げます。腰を傷めたり、製品を落としてけがをしないように十分ご注意ください。製品重量は約47.5kgあります。 拡張ペーパフィーダ（オプション）をご使用のときは、本体から取り外して別々に運んでください。 
	キャスターが付いた台の上に設置するときは、必ずキャスター止めをしてください。動いたり、倒れたりして、けがの原因になる事があります。
	大切な家具などの上に設置しないでください。長時間同じ場所に設置しておくと、製品のゴム足が設置した場所に付着して汚す事があります。

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP
- Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版 → Windows95
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0 日本語版 → WindowsNT4.0
- WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows95、Windows2000、WindowsNT4.0、の総称→ Windows

マーク

注　プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

メモ　プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波規制について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

SPEEDIA はカシオ計算機株式会社の商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
平成明朝体、平成角ゴシック体は、(財)日本規格協会　文字フォント開発・普及センターと使用契約を締結して使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。
その他各社名、製品名は各社の登録商標または商品名です。

本書について

１.本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
２.本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
３.本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
４.本書の内容に関して、運用上の影響につきましては３項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

各プログラムおよび関連するドキュメンテーション（以下、総称して本ソフトウェアという）は、カシオ計算機株式会社（以下、カシオ計算機という）が提供するものです。本ソフトウェアをお使いになる前に、以下の項目をお読み下さい。

プログラムをインストールした時点で、お客様は、カシオ計算機との間で本契約が成立し、本契約条項の拘束を受けることに同意したものと見なされます。

- ・各インストーラ
- ・プリンタドライバ (Windows95/98/Me用)
- ・プリンタドライバ (Windows NT4.0用)
- ・プリンタドライバ (Windows 2000用)
- ・プリンタドライバ (Windows XP用)
- ・ストレージデバイスマネージャ (Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP用)
- ・色見本印刷ユーティリティ (Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP用)
- ・カラー調整ユーティリティ(Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP用)
- ・ICC プロファイル(Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP用)
- ・USBドライバ (Windows 98/Me用)
- ・CVOLPRユーティリティ(Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP用)
- ・CVONetworkExtension(Windows95/98/Me/NT4.0/2000/XP用)
- ・NetworkDeviceSetupUtility(Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP用)

１．使用範囲

お客様は、本ソフトウェアに対応するカシオ計算機プリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを一部複製することができます。

２．財産権および義務

（1） 本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は、カシオ計算機またはカシオ計算機に使用許諾を与えたライセンサーにあります。

本ソフトウェアの構成、編成、コードはカシオ計算機またはカシオ計算機に使用許諾を与えたライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。

本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。

（2） 第１条に定めた複製を除いて、本ソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、使用許諾することはできません。

（3） お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。

（4） お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。-

３．譲渡

お客様は以下の条件すべてを満足することにより本ソフトウェアを第三者に譲渡できます。

（1） 本ソフトウェアに対応するカシオ計算機プリンタと一緒に譲渡する。

（2）本ソフトウェアのコピー全てを当該第三者に譲渡し、または譲渡しなかったコピーを全て破棄する。

（3） 当該第三者が事前に本契約の拘束に同意する。

４．期間

（1）お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。

（2）お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。

（3）お客様が本契約の条件に違反した場合には、カシオ計算機は、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

５．保証

（1）カシオ計算機またはカシオ計算機に使用許諾を与えたライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。

- ・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
- ・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
- ・第三者の権利を侵害していないこと。
- ・特定の目的に適合していること。

（2）本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

６．責任の限定

カシオ計算機またはカシオ計算機に使用許諾を与えたライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失（営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の喪失などによる損害、損失を含む）については、たとえそのような損害の発生の可能性について予め知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為（過失を含むがこれに限定されない）に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。

また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、お客様に対して一切責任を負担しないものとします。

７．契約の有効性

本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合にも、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

８．輸出管理

本ソフトウェアは、日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。お客様は、適切な日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

９．完全な合意

お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本件ソフトウェアのライセンスについてカシオ計算機とお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様とカシオ計算機との間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

※Adobe Acrobat Reader の使用について

Acrobat Readerはカシオ計算機がアドビシステム社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様はAcrobat Readerに含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステム社からAcrobat Readerの使用を許諾されることになります。

目　次

1 プリンタを設置します

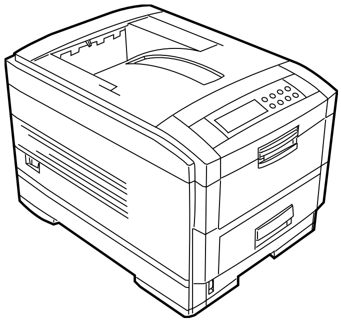
製品の確認

製品が揃っていることを確認してください。

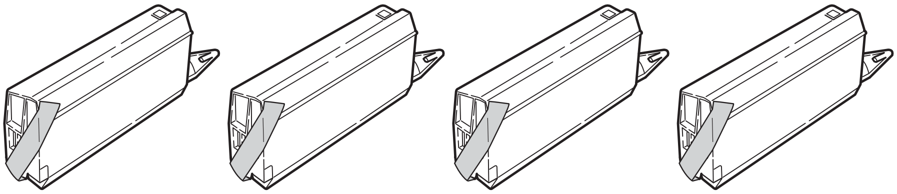
⚠注意	ケガをするおそれがあります。	⚠

このプリンタは重量が約 47.5Kg ありますので、2 人以上で持ち上げてください。
詳しくは 3 ページの「注意」をご覧ください。

☐ プリンタ（本体）



☐ トナーセット（4 個）



C:シアン　M:マゼンダ　Y:イエロー　K:ブラック

☐ プリンタソフトウェア CD-ROM
☐ LED レンズクリーナ
☐ 黒いビニール袋（4 枚）
☐ 電源コード
☐ 保証書請求用ハガキ
☐ ユーザーズマニュアル(セットアップ編)（本書）
☐ ユーザーズマニュアル(リファレンス編)
☐ ペーパーサイズプレート
☐ 設置手順書

注

- **プリンタケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせて別途用意してください。**
- **ドラムセットはプリンタ内部にセットされています。**
- **梱包箱、緩衝材はプリンタを輸送するときに使います。捨てずに保管してください。**

本プリンタの特長

600DPIの高画質

シングルパスカラー方式のメリットを最大限に活かすため、発光ダイオードを集合した4連LEDヘッドを搭載。600DPI の高解像度、高画質を実現しています。

PCL5cを搭載

ビジネスオフィスアプリケーションに最適な PCL5c 言語を搭載しています。

アウトラインフォントを内蔵

日本語 2 書体と欧文 80 書体のアウトラインフォントを内蔵しています。

高速印刷

印刷制御部にPowerPC750プロセッサを採用。印刷処理を高速に行うことができます。4連LEDヘッドを使用したシングルパスカラー方式で印刷することにより A4 用紙（A4 縦送り、片面印刷時）をカラー印刷では最大 20 枚 / 分（コピーモード）、モノクロ印刷では最大 24 枚 / 分（コピーモード）で印刷できます。

多彩な給紙機能

普通紙 530 枚（連量 70kg ／坪量 82g/m^2 紙）を連続給紙する用紙カセットと、はがき・封筒・ラベル紙・OHP シートを連続給紙できるマルチパーパストレイを標準装備。オプションで普通530枚の連続給紙が可能な拡張ペーパフィーダセット、用紙の両面に印刷できる両面印刷ユニットを用意しています。

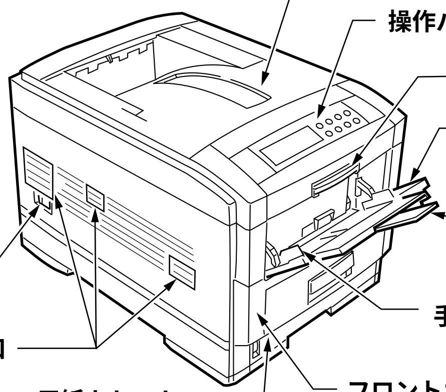
インタフェースの自動切り替え

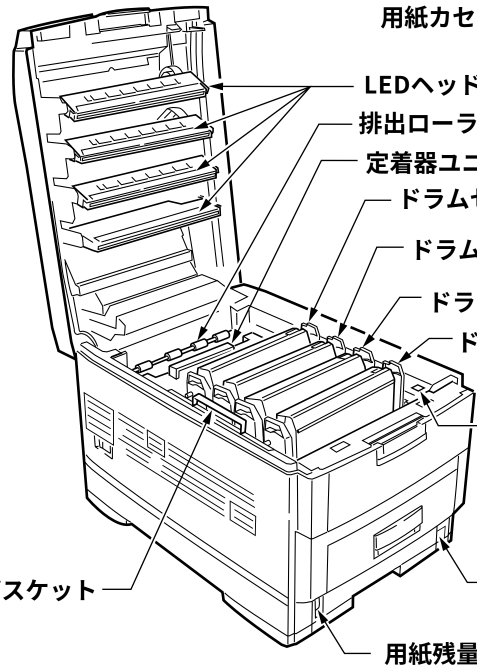
パラレル、USB のインタフェースを装備。オプションでネットワークインタフェースを用意しています。データの来た順に自動的に切り替わります。

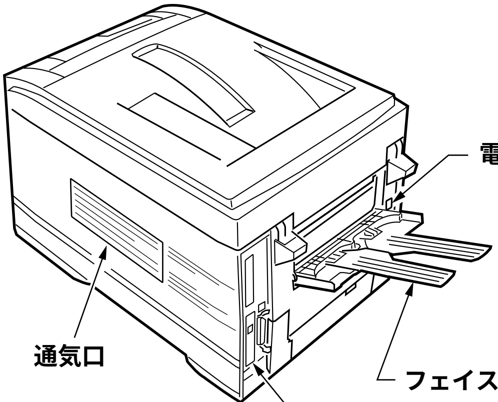
環境対応

交換時期の異なるトナーとドラムを別ユニットに分離。廃棄物を最小限に抑え、地球環境の保全に十分配慮しています。さらに、待機時の電力消費を抑える省電力モードやオゾンフリープロセスなど使う人に優しい設計です。

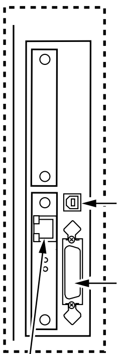
プリンタ各部の名前



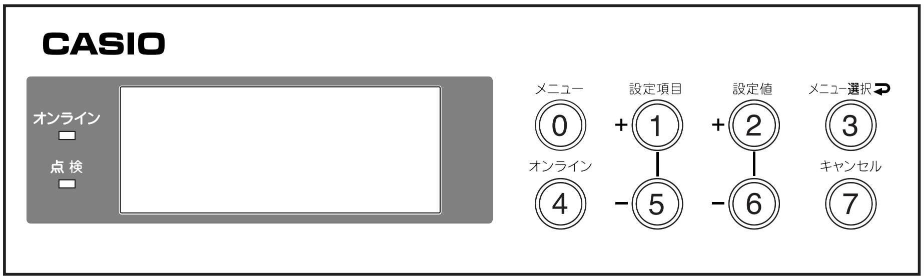




〈インタフェース部〉



操作パネル



「オンライン」ランプ（緑）

点灯： データを受信できる状態です。
（オンライン）
点滅： 受信したデータを処理しています。
消灯： データを受信できない状態です。
（オフライン）

「点検」ランプ（赤）

点灯： エラーが発生しました。印刷は可能です。
点滅： エラーが発生しました。印刷できません。

表示部

プリンタの状態や、障害が発生したときの内容を表示します。1行24文字で2行に表示します。

0 「メニュー」スイッチ

スイッチを短く押すとメニューモードになり、表示部にカテゴリを表示します。
メニューモード中に押すと次のカテゴリを表示します。2秒以上押すと前のカテゴリを表示します。

1 「設定項目＋」スイッチ

メニューモード中に押すと設定項目を一つ進めます。2秒以上押すと早送りします。

2 「設定値＋」スイッチ

メニューモード中に押すと設定値を一つ進めます。2秒以上押すと早送りします。

3 「メニュー選択」スイッチ

メニューモード中に押すと表示中の設定値を保存し、表示部の右端に“ ＊ ”を表示します。

4 「オンライン」スイッチ

オンライン状態とオフライン状態を切り替えます。
メニューモード中に押すと［オンライン］に戻ります。［〗nnn：テサシ　インサツ］、［〗nnn：ttt ヨウシガ　チガイマス］、［〗nnn：ttt　サイズガ　チガイマス］表示中に押すと印刷します。

5 「設定項目－」スイッチ

メニューモード中に押すと設定項目を一つ戻します。2秒以上押すと早戻しします。

6 「設定値－」スイッチ

メニューモード中に押すと設定値を一つ戻します。2秒以上押すと早戻しします。

7 「キャンセル」スイッチ

処理中の印刷ジョブを削除します。メニューモード中に押すと、［オンライン］に戻ります。

設置条件

動作環境

- 次の温度、湿度を満足する場所に設置してください。
  周囲温度　：　10～32˚C
  周囲湿度　：　20～80%RH（相対湿度）
- 結露しないように注意してください。
- ［デンゲンヲキリ　シバラク　オマチクダサイ/126：ケツロ　エラー］表示が出た場合、結露の可能性があります。
- 結露したときは、プリンタが周囲の温度になじむまで数時間から半日程度放置してから電源を入れてください。
- 周囲湿度が30%以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットなどを使用してください。

設置に関する注意

⚠警告

- **高温や火気の近くには設置しないでください。**
- **化学反応を起こすような場所（実験室など）には設置しないでください。**
- **アルコール、シンナーなどの引火性溶液の近くには設置しないでください。**
- **小さなお子さまの手の届く所には設置しないでください。**
- **不安定な場所（ぐらついた台や傾いた所など）には設置しないでください。**
- **湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所には設置しないでください。**
- **潮風、腐食性ガスの環境には設置しないでください。**
- **振動が多い場所には設置しないでください。**

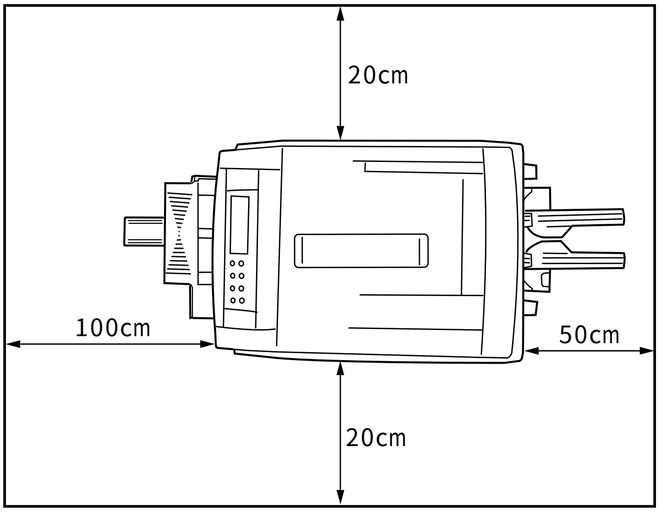
⚠注意

- **プリンタの通気口をふさぐような場所には設置しないでください。**
- **毛足の長いジュータンやカーペットの上には直接設置しないでください。**
- **密室などの通気性、換気性の悪い場所には設置しないでください。**
- **強い磁界やノイズの発生源から離して設置してください。**
- **モニタやテレビから離して設置してください。**
- **プリンタを移動するときは、プリンタの両側を持ってください。**
- **このプリンタは重量が約47.5kgありますので、2人以上で持ち上げてください。**
- **キャスターがついた台の上に設置するときは、必ずキャスター止めをしてください。動いたり、倒れたりして、けがの原因になる事があります。**
- **大切な家具などの上に設置しないでください。長時間同じ場所に設置しておくと、製品のゴム足が設置した場所に付着して汚す事があります。**

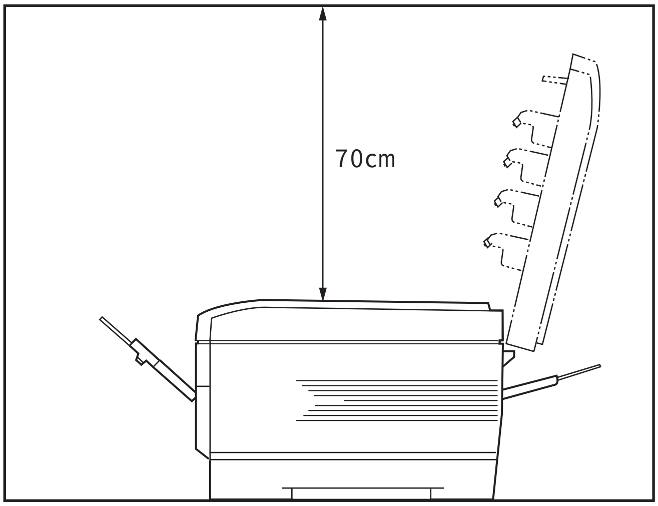
設置スペース

- プリンタの足が乗る大きさの平らな机の上に置いてください。
- プリンタの周りに十分なスペースを取ってください。

平面図



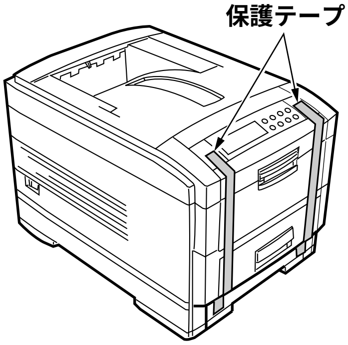
側面図



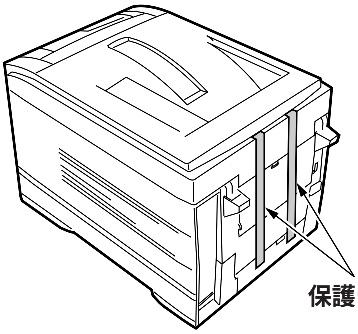
1章

付属品を取り付けます

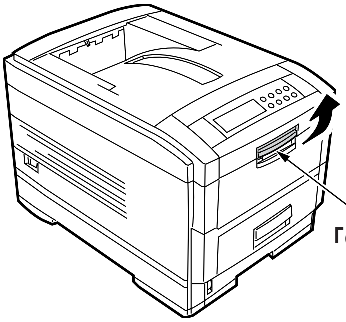
1 保護具を取り外します。



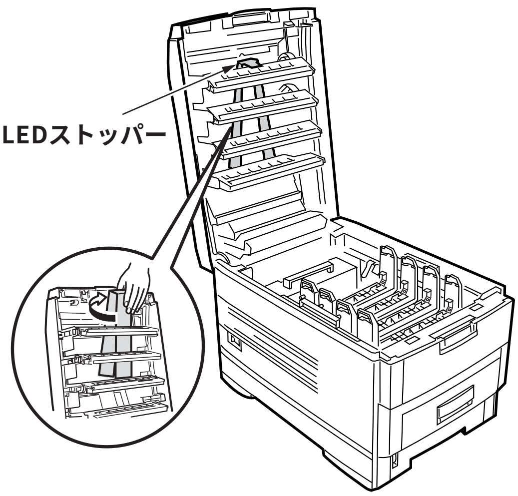
❶ プリンタ前面の保護テープ（2ヶ所）をはがします。



❷ プリンタ背面の保護テープ（2ヶ所）をはがします。

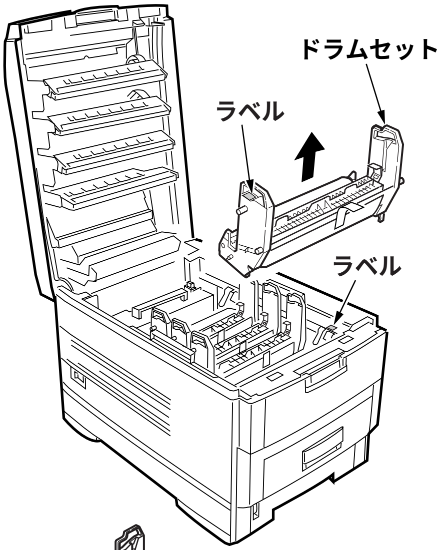


❸ 「OPEN」レバーを押し上げ、トップカバーを開きます。



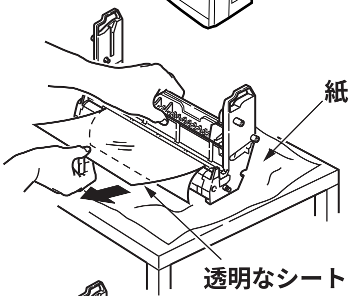
❹ LEDストッパー（オレンジ色）を引き出します。

2 ドラムセットを準備します。

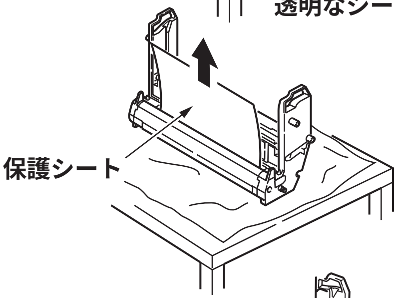


❶ ドラムセット（4 個）を静かに取り出します。

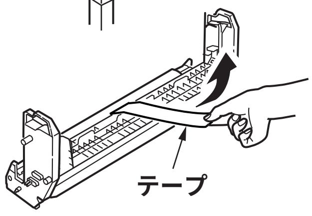
> 注 **トナーがこぼれることがありますので、消耗品の取り付けは、机などの平らな場所で、汚れてもいい紙などの上で行ってください。**

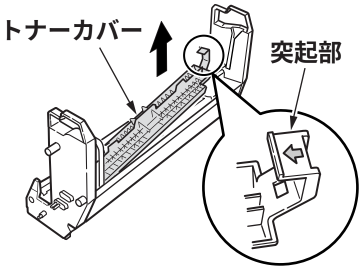


❷ 透明なシートを止めているテープをはがし、矢印の方向に引き抜きます。



❸ ドラムセットから紙の保護シートを矢印の方向に引き抜きます。





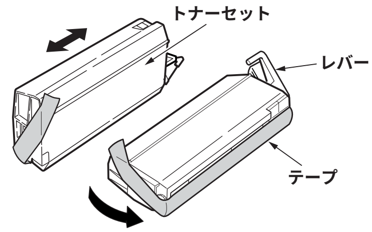
❹ トナーカバーを固定しているテープをはがし、突起部を内側に押しながらトナーカバーを取り外します。

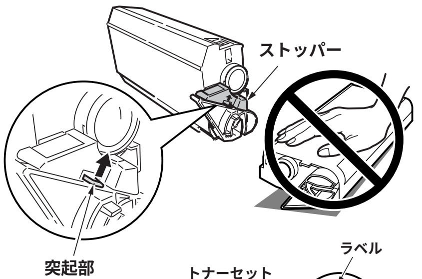
> メモ **トナーカバーは不燃物として処理してください。**

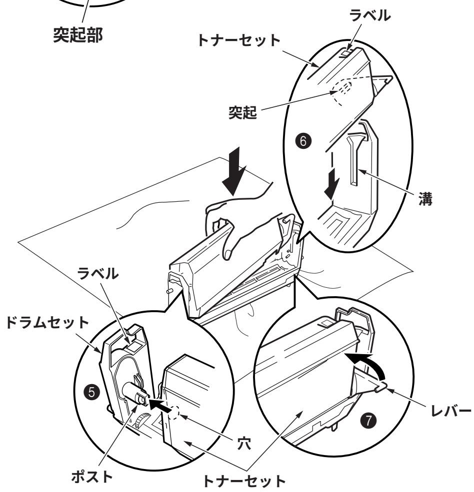
> 注
> - **ドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。**
> - **ドラムセットは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。**

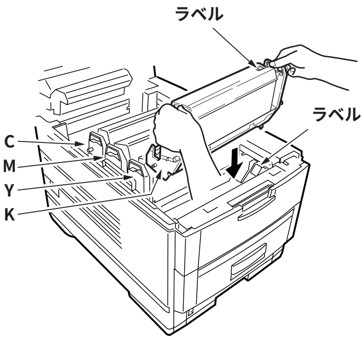
1章

3 トナーセットをセットします。









❶ トナーセット（4個）を包装袋から取り出します。

❷ 縦と横に数回振ります。

❸ トナーセットのレバーがロックされていることを確認してから、トナーセットを水平にして、テープをゆっくりはがします。

注
- **テープをはがしたあと、ストッパーを外してください。**
- **トナーセットを裏返した状態で荷重をかけないでください。レバーが動き、トナーがこぼれる場合があります。**

❹ トナーセットのラベルの色とドラムセットのラベルの色が合っていることを確認します。

❺ テープをはがした面を下にして、トナーセットの穴をドラムセットのポストに差し込みます。

❻ トナーセットの突起をドラムセットの溝に合わせしっかり押し込みます。

❼ トナーセットのレバーを矢印の方向に止まるまで回します。

❽ トナーセットのラベルの色とプリンタのラベルの色が合っていることを確認します。

❾ 4 個すべてのドラムセットを静かにプリンタにセットします。

⓫ トップカバーを閉じます。

注
- **ドラムセットにトナーセットを取り付ける際は、トナーがこぼれる場合があります。机などの平らな場所で、汚れても良い紙を下に敷いて行ってください。**
- **トナーセットを無理に押し込まないでください。きちんと入らずレバーが回らないときは、トナーセットとドラムセットのラベルの色が合っているか確認してください。ラベルの色が一致しないとトナーセットは取り付けられないようになっています。**
- **トナーセットがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。**
- **トナーセットを取り付けた後に、操作パネルの［トナーヲ　イレテクダサイ］の表示がいつまでも消えないときは、上記の手順に従ってトナーセットが正しくセットされているか確認してください。**

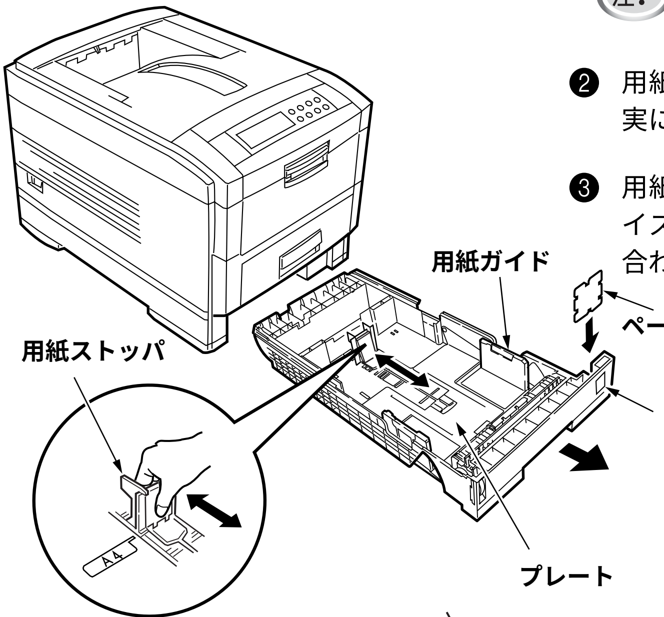
4 用紙カセットに用紙をセットします。

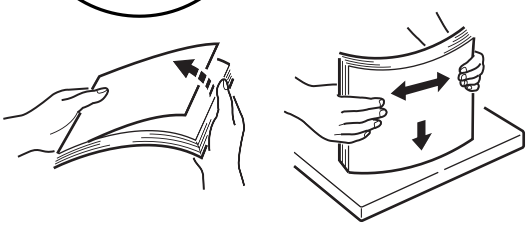
❶ 用紙カセットを引き出します。

注 **プレートについているコルクは、はがさないでください。**

❷ 用紙ストッパを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。

❸ 用紙サイズ表示に入っているペーパーサイズプレートを取り出し、用紙サイズを合わせてセットします。





❹ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

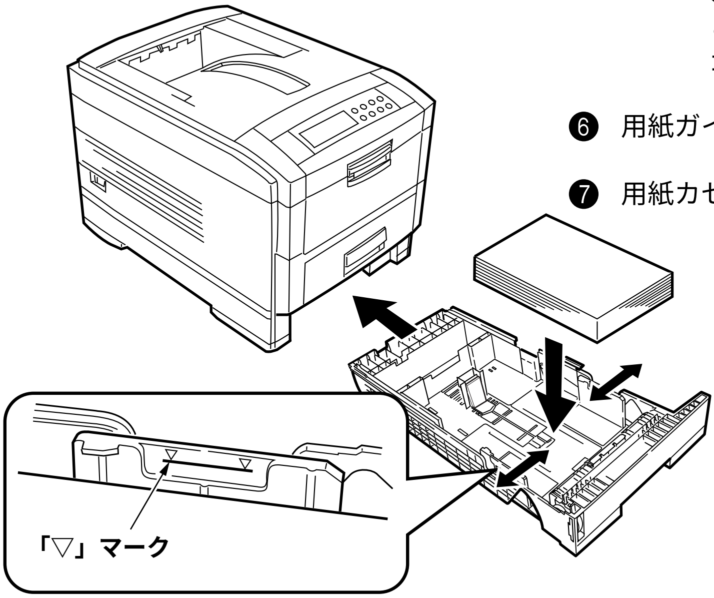
注 **用紙で手を切らないようご注意ください。**

❺ 印刷面を下に向けて、用紙をセットします。

注
- **用紙は用紙カセットの手前によせて置きます。**
- **用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットします。（連量 70kg ／坪量 82g/m^2 紙で 530 枚）**

❻ 用紙ガイドで用紙を固定します。

❼ 用紙カセットをプリンタに戻します。



電源を入れます

電源の条件

- 以下の条件を守ってください。
  交流（AC）　：　100V ± 10%
  電源周波数　：　50Hz または 60Hz ± 2Hz
- 電源が不安定な場合は、電圧調整器などを使用してください。
- 本プリンタの最大消費電力は1,500Wです。電源容量に十分余裕があることを確認してください。

⚠警告

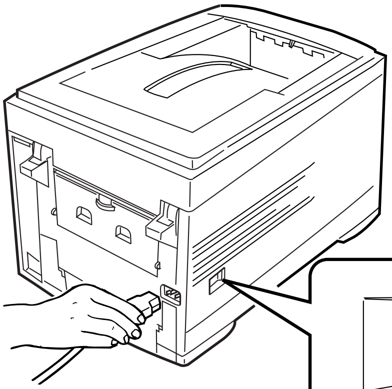
- **電源コード、アース線の取り付け、取り外しは必ず電源スイッチをOFFにしてから行ってください。**
- **アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。**
- **電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。**
- **電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。**
- **濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**
- **電源コードは踏まれない場所に設置し、電源コードの上には物を置かないでください。**
- **電源コードをたばねたり、結んだりして使用しないでください。**
- **破損した電源コードを使用しないでください。**
- **たこ足配線はしないでください。**
- **本プリンタと他の電気製品を同じコンセントに接続しないでください。特に、空調機、複写機、シュレッダなどと同時に接続すると、電気的ノイズによってプリンタが誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルタかノイズカットトランスを使用してください。**
- **添付の電源コードのみで使用してください。**
- **延長コードは使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、定格15A以上のものを使用してください。**
- **延長コードを使用すると、AC電圧降下により、プリンタが正常に動作しない場合があります。**
- **印刷中に電源を切ったり電源プラグを抜かないでください。**
- **連休や旅行で長時間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。**
- **寒いところから暖かい室内へプリンタを搬入した場合などに、外気温とプリンタの装置温度の違いによって、プリンタ内部に結露が発生することがあります。**
  操作パネルに結露メッセージが表示された場合は電源を切って、プリンタが室温に馴染むまで、数時間から半日程度放置後、電源を入れてください。

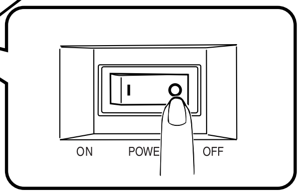
1 電源コードを接続します。

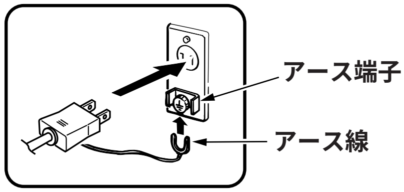
注 電源スイッチが OFF（○）になっていることを確認してください。

❶ 電源コードをプリンタに差し込みます。

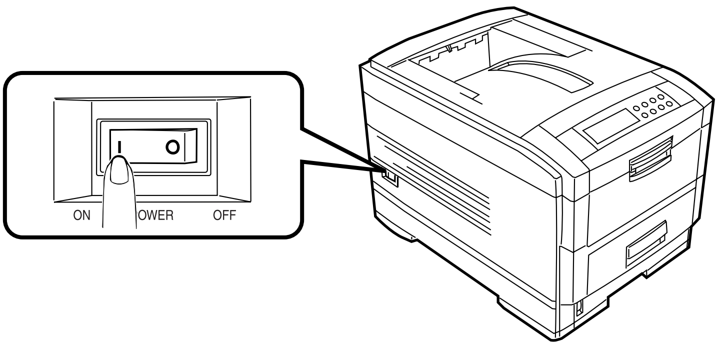
❷ アース線をコンセントのアース端子に接続した後、電源プラグをコンセントに差し込みます。







2 電源スイッチの ON（｜）を押します。



操作パネルに次のように表示され、完全に起動すると［オンライン］表示になります。

```
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
```

↓

```
RAM　チェックチュウ
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
```

↓

```
イニシャルチュウ
```

↓

```
オンライン                  .PCL
                            トレイ1
```

電源を切ります

オプションのハードディスクを取り付けたSPEEDIA V2は、いきなり電源を切らずに下記の手順で電源を切ります。

注
- **いきなり電源を切ると、ハードディスクに損傷を与え、使用不能になることがあります。**
- **[シャットダウン　メニュー]はオプションのハードディスク装着時のみ表示されます。**

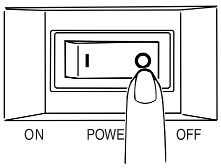
❶ 0 を数回押し、[シャットダウン　メニュー] を表示します。

❷ 3 を押し、[シャットダウン　スタート／ジッコウ] を表示します。

❸ 3 を押します。

[シャットダウン] と表示され、シャットダウン処理が開始されます。

❹ [デンゲンヲ　オフシテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ] が表示されたら、電源スイッチの OFF（O）を押します。



メニューマップ印刷をします

プリンタが正常に動作することを確認します。

❶ 用紙カセットにA4用紙をセットします。

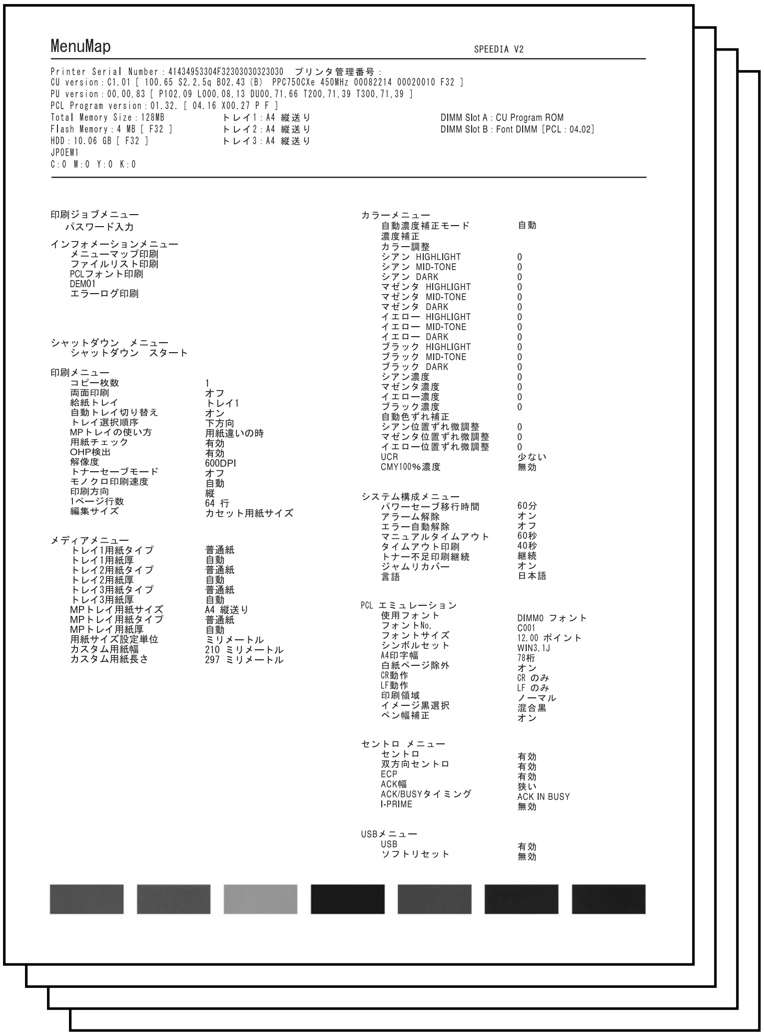
❷ 0 を数回押し、［インフォメーション　メニュー］を表示します。

❸ 1 または 5 を押し、［メニューマップ　インサツ／ジッコウ］を表示します。

❹ 3 を押します。

メニューマップ印刷が開始されます。

（サンプル）



MenuMap　SPEEDIA V2

Printer Serial Number : 41434953304F32303030323030　プリンタ管理番号 :
CU version : C1.01 [100.65 S2.2.5q B02.43 (B) PPC750CXe 450MHz 00082214 00020010 F32]
PU version : 00.00.83 [P102.09 L000.08.13 DU00.71.66 T200.71.39 T300.71.39]
PCL Program version : 01.32. [04.16 X00.27 P F]
Total Memory Size : 128MB　トレイ1 : A4 縦送り　DIMM Slot A : CU Program ROM
Flash Memory : 4 MB [F32]　トレイ2 : A4 縦送り　DIMM Slot B : Font DIMM [PCL : 04.02]
HDD : 10.06 GB [F32]　トレイ3 : A4 縦送り
JP0EM1
C:0 M:0 Y:0 K:0

印刷ジョブメニュー
パスワード入力

インフォメーションメニュー
メニューマップ印刷
ファイルリスト印刷
PCLフォント印刷
DEM01
エラーログ印刷

シャットダウン　メニュー
シャットダウン　スタート

印刷メニュー	
コピー枚数	1
両面印刷	オフ
給紙トレイ	トレイ1
自動トレイ切り替え	オン
トレイ選択順序	下方向
MPトレイの使い方	用紙違いの時
用紙チェック	有効
OHP検出	有効
解像度	600DPI
トナーセーブモード	オフ
モノクロ印刷速度	自動
印刷方向	縦
1ページ行数	64 行
編集サイズ	カセット用紙サイズ

メディアメニュー	
トレイ1用紙タイプ	普通紙
トレイ1用紙厚	自動
トレイ2用紙タイプ	普通紙
トレイ2用紙厚	自動
トレイ3用紙タイプ	普通紙
トレイ3用紙厚	自動
MPトレイ用紙サイズ	A4 縦送り
MPトレイ用紙タイプ	普通紙
MPトレイ用紙厚	自動
用紙サイズ設定単位	ミリメートル
カスタム用紙幅	210 ミリメートル
カスタム用紙長さ	297 ミリメートル

カラーメニュー	
自動濃度補正モード	自動
濃度補正	
カラー調整	
シアン HIGHLIGHT	0
シアン MID-TONE	0
シアン DARK	0
マゼンタ HIGHLIGHT	0
マゼンタ MID-TONE	0
マゼンタ DARK	0
イエロー HIGHLIGHT	0
イエロー MID-TONE	0
イエロー DARK	0
ブラック HIGHLIGHT	0
ブラック MID-TONE	0
ブラック DARK	0
シアン濃度	0
マゼンタ濃度	0
イエロー濃度	0
ブラック濃度	0
自動色ずれ補正	
シアン位置ずれ微調整	0
マゼンタ位置ずれ微調整	0
イエロー位置ずれ微調整	0
UCR	少ない
CMY100%濃度	無効

システム構成メニュー	
パワーセーブ移行時間	60分
アラーム解除	オン
エラー自動解除	オフ
マニュアルタイムアウト	60秒
タイムアウト印刷	40秒
トナー不足印刷継続	継続
ジャムリカバー	オン
言語	日本語

PCL エミュレーション	
使用フォント	DIMM0 フォント
フォントNo.	C001
フォントサイズ	12.00 ポイント
シンボルセット	WIN3.1J
A4印字幅	78桁
白紙ページ除外	オン
CR動作	CR のみ
LF動作	LF のみ
印刷領域	ノーマル
イメージ黒選択	混合黒
ペン幅補正	オン

セントロ メニュー	
セントロ	有効
双方向セントロ	有効
ECP	有効
ACK幅	狭い
ACK/BUSYタイミング	ACK IN BUSY
I-PRIME	無効

USBメニュー	
USB	有効
ソフトリセット	無効

※オプションのLAN I/Fボード装着時に「Network Card Information」が印刷されます。

（MEMO）

2 Windowsをセットアップします

パソコンとプリンタの接続方法を決めます

注 **プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。**

1 システム環境から接続方法を選択します。

システムによって、接続可能なインタフェースが異なります。

○：使用可能
×：使用不可

接続方法 / システム環境	パラレルインタフェース	USBインタフェース	ネットワーク
WindowsXP	○	○	○
WindowsMe	○	○	○
Windows98	○	○	○
Windows95	○	×	○
Windows2000	○	○	○
WindowsNT4.0	○	×	○

動作環境

注 プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

パラレルインタフェースを利用する場合

● WindowsXP
WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
双方向パラレルインタフェースを搭載している機種

● WindowsMe/98/95
WindowsMe/98/95 日本語版の動作するコンピュータ
双方向パラレルインタフェースを搭載している機種

● Windows2000
Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
双方向パラレルインタフェースを搭載している機種

● WindowsNT4.0
WindowsNT4.0 日本語版の動作するコンピュータ
パラレルインタフェースを搭載している機種

注
- **日本語以外の OS には対応していません。**
- **MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。**
- **Windows3.1/NT3.51 では動作しません。**
- **WindowsNT4.0 は、ARC 互換 RISC ベースのプロセッサ（MIPS® シリーズ、Alpha、PowerPC™ など）のシステムには対応していません。**

メモ
- **コンピュータのパラレルポートのBIOS設定を「ECP」モードにすると、データ転送速度が向上する場合があります。設定方法はコンピュータの製造元にお問い合わせください。**
- **パラレルインタフェースケーブルはシールドされたものをお使いください。**

2
章

USB インタフェースを利用する場合

● WindowsXP
WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
USB インタフェースを搭載している機種

● WindowsMe/98
WindowsMe/98 日本語版の動作するコンピュータ
USB インタフェースを搭載している機種

● Windows2000
Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
USB インタフェースを搭載している機種

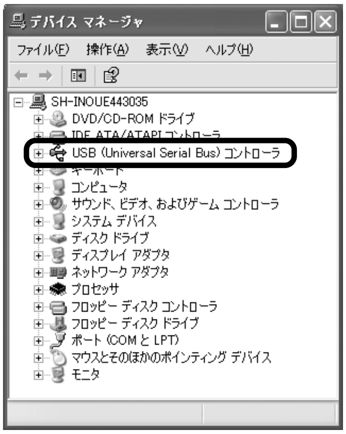
注
- **Windows95/3.1からアップグレードインストールしたWindowsMe/98での動作は保証できません。**
- **日本語以外の OS には対応していません。**
- **MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。**
- **Windows95/3.1/NT4.0/NT3.51 では動作しません。**
- **印刷中に USB ケーブルを抜き差ししないでください。**
- **USBケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は5秒間以上あけてください。**
- **他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。**
- **同一機種のプリンタを複数台接続すると、プリンタフォルダに「CASIO SPEEDIA V2」「CASIO SPEEDIA V2（コピー 2）」「CASIO SPEEDIA V2 （コピー 3）」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。**
- **USB ハブを使用する場合は、コンピュータと直接接続された USB ハブに接続してください。**

メモ **USB インタフェースケーブルは長さ 2m 以内のものをお使いください。**

メモ　**お使いのコンピュータが USB に対応しているか確認できます。**

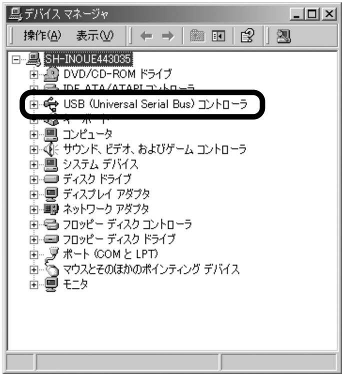
〈WindowsXP〉

[スタート] - [マイコンピュータ] をマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] - [ハードウェア] タブを開き、[デバイスマネージャ] をクリックします。



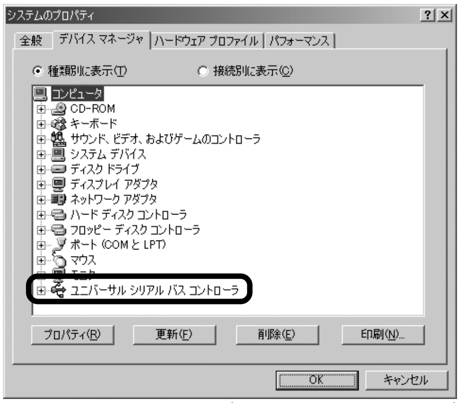
〈Windows2000〉

[マイコンピュータ] をマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] - [ハードウェア] タブを開き、[デバイスマネージャ] をクリックします。



〈WindowsMe/98〉

[マイコンピュータ] をマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] - [デバイスマネージャ] タブを開きます。



（WindowsMe の画面）

2
章

ネットワークインタフェース（オプション）を利用する場合

● WindowsXP
WindowsXP日本語版の動作するコンピュータ
Ethernet対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

● WindowsMe/98/95
WindowsMe/98/95日本語版の動作するコンピュータ
Ethernet対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

● Windows2000
Windows2000日本語版の動作するコンピュータ
Ethernet対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

● WindowsNT4.0
WindowsNT4.0日本語版の動作するコンピュータ
Ethernet対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

注

- **日本語以外のOSには対応していません。**
- **MS-DOSおよびWindowsのコマンドプロンプト/DOSプロンプトでは動作しません。**
- **Windows3.1/NT3.51では動作しません。**
- **WindowsNT4.0は、ARC互換RISCベースのプロセッサ（MIPS® シリーズ、Alpha、PowerPC™など）のシステムには対応していません。**

ケーブルを接続します

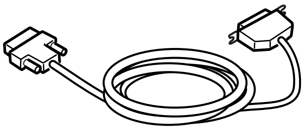
注 Windows95で、バージョンが「4.00.950」または「4.00.950a」の場合、Interne Explorer4.0以上がインストールされていないと、セットアッププログラムでのセットアップができません。Interne Explorerを4.0以上にアップデートしてからセットアップを行ってください。（Windows95 のバージョンは、［マイコンピュータ］を右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択し、［情報］タブで確認することができます。）

2章

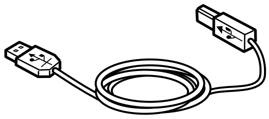
1 使用するケーブルが、パラレルケーブルか USB ケーブルかネットワークケーブルかを確認します。

注 お使いのコンピュータでそれぞれのケーブルが使用できるかどうかは、「パソコンとプリンタの接続方法を決めます」（26 ページ）をご覧ください。

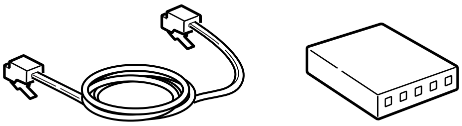
〈パラレルケーブル〉



〈USB ケーブル〉



〈ネットワークケーブルとハブ〉



2 プリンタとコンピュータの電源を OFF にします。

メモ
- プリンタの電源の切り方は「電源を切ります」（22 ページ）をご覧ください。
- USB ケーブルはコンピュータ、プリンタの電源が ON の状態でも抜き差しできますが、この後のプリンタドライバ、USBドライバのインストールを確実に行うために、ここではプリンタの電源を OFF にしておきます。

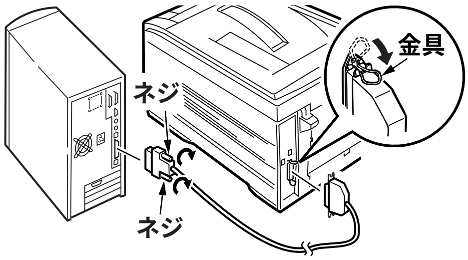
3 コンピュータとプリンタを接続します。

注 **プリンタケーブルは添付されていません。IEEEstd1284-1994準拠の双方向パラレルケーブル、USB1.1 準拠の USB ケーブル、またはツイストペアケーブル（カテゴリ 5、ストレートとハブ）を別途用意してください。**

〈パラレルインタフェースを利用する場合〉

① パラレルケーブルをプリンタのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、金具で固定します。

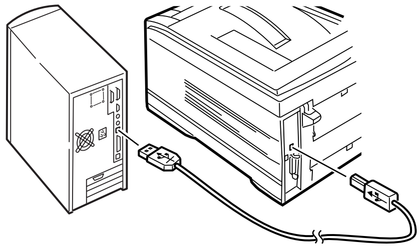
② パラレルケーブルをコンピュータのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、ネジで固定します。



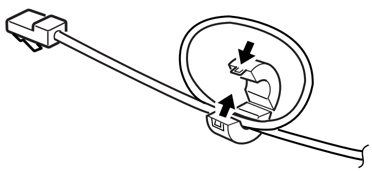
〈USB インタフェースを利用する場合〉

① USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

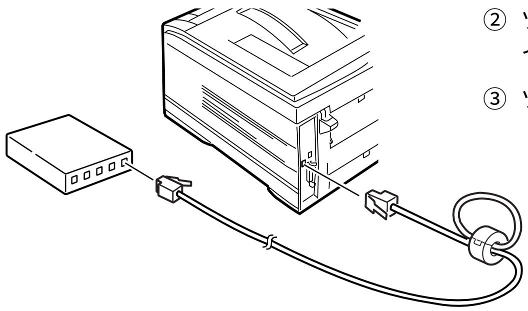
② USB ケーブルをコンピュータの USB インタフェースコネクタに差し込みます。



〈ネットワークを利用する場合〉



① LAN I/F ボード（オプション）に添付のイーサネットケーブル用コアを、ツイストペアケーブルのプリンタに差し込むコネクタの口から約15cmの所に左図のように1重の輪を作って取り付けます。



② ツイストペアケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

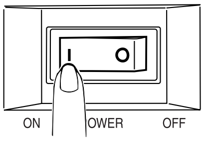
③ ツイストペアケーブルをハブに差し込みます。

WindowsXP をセットアップします

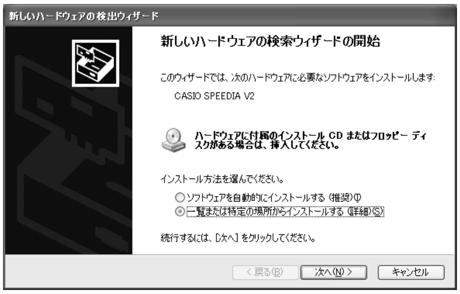
注
- **WindowsXP をお使いの方だけご覧ください。**
- **コンピュータの管理者の権限が必要です。**
- **パラレルインタフェース、USBインタフェースで接続する場合、セットアッププログラムでセットアップすると、プリンタとWindowsXPを起動するたびに「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。WindowsXPで初めてセットアップする場合は、必ずプラグアンドプレイでセットアップしてください。**
- **ネットワークのセットアップ手順は、LAN I/Fボード（オプション）に同梱のイーサネットボードユーザーズマニュアルに記載しています。ネットワークを利用する場合は、イーサネットボードユーザーズマニュアルをご覧ください。**

プラグアンドプレイでセットアップします

❶ プリンタの電源を ON にします。



❷ 「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、［一覧または特定の場所からインストールする（詳細）］を選択し、［次へ］をクリックします。



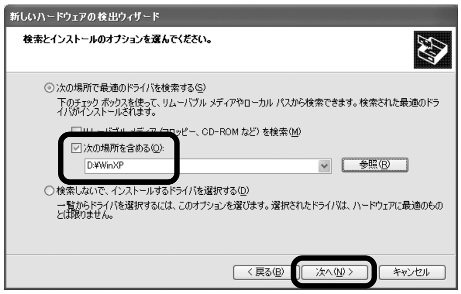
画面が表示されなかったら？
☞ 「WindowsXPで「新しいハードウェアの検索ウィザード」が表示されない場合」（47 ページ）へ進みます。

❸ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

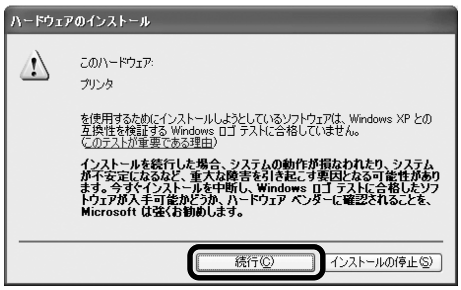
❹ ［次の場所で最適のドライバを検索する］を選択し、［リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索］のチェックを外します。

❺ ［次の場所を含める］にチェックを付け、次のように入力し、［次へ］をクリックします。

D:\WINXP
（CD-ROM ドライブが D:の場合）



❻ 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、［続行］をクリックします。



ファイルのコピーが開始されます。

「ディスクの挿入」画面が表示されたら？
☞ ❿ へ進みます。

❼ ［完了］をクリックします。

❽ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

❾ 「コントロールパネルを選んで実行します」の［プリンタと FAX］をクリックします。

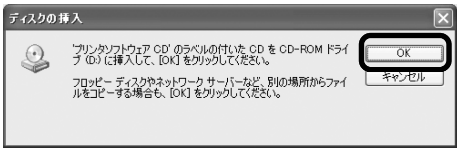
プリンタアイコンが表示されていることを確認します。



セットアップは終了です。

☞ ❻ からの続き

❿ 「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、［OK］をクリックします。



ファイルのコピーが開始されます。

⓫ ［完了］をクリックします。

⓬ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

⓭ 「コントロールパネルを選んで実行します」の［プリンタと FAX］をクリックします。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。



セットアップは終了です。

プリンタのインストールでセットアップします

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

❷ ［コントロールパネルを選んで実行します］の［プリンタとFAX］をクリックします。

❸ ［プリンタのタスク］-［プリンタのインストール］をクリックします。



❹ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、［次へ］をクリックします。

❺ ［このコンピュータに接続されているローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

注 **［プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする］のチェックは外してください。**

❻ 「次のポートを使用」画面で［LPT1:(推奨プリンタポート)］または［USBxxx］(xxxはポートの番号) を選択し、［次へ］をクリックします。

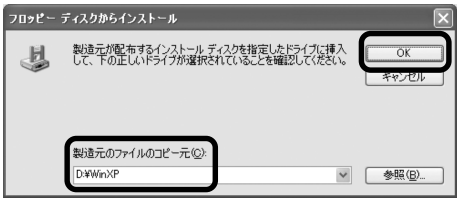
❼ ［ディスク使用］をクリックします。



❽ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❾ ［製造元のファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:\WINXP
(CD-ROMドライブがD:の場合)



❿ プリンタ名を選択し、［次へ］をクリックします。



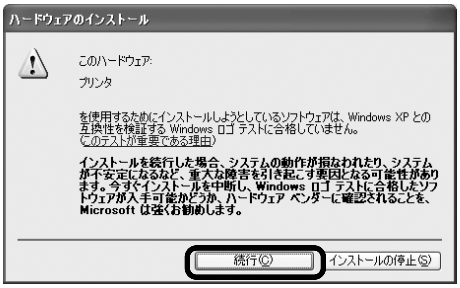
⓫ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

メモ **「プリンタ共有」画面が表示されたら、［このプリンタを共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。**

⓬ ［テストページを印刷しますか？］で［いいえ］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓭ ［完了］をクリックします。

⓮ 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、［続行］をクリックします。



ファイルのコピーが開始されます。

⓯ ［完了］をクリックします。

⓰ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

⓱ 「コントロールパネルを選んで実行します」の［プリンタとFAX］をクリックします。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。



セットアップは終了です。

WindowsMe/98/95/2000/NT4.0 をセットアップします

注
- **Windows2000/NT4.0 ではコンピュータの管理者の権限が必要です。**
- **ネットワークのセットアップ手順は、LAN I/Fボード（オプション）に同梱のイーサネットボードユーザーズマニュアルに記載しています。ネットワークを利用する場合は、イーサネットボードユーザーズマニュアル（ネットワーク編）をご覧ください。**

1 コンピュータの電源を ON にし、Windows を起動します。

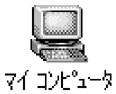
注 **プリンタの電源がONになっていると、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。その場合には、［キャンセル］をクリックし、プリンタの電源を OFF にしてから次に進んでください。**

2 セットアップププログラムを起動します。

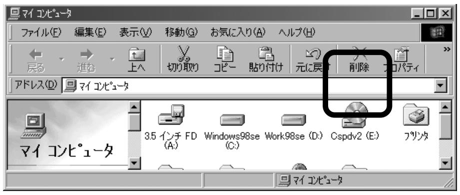
❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をコンピュータにセットします。

❷ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」のアイコンを開きます。

1)［マイコンピュータ］を開きます。



2)［Cspdv2］アイコンをダブルクリックして開きます。



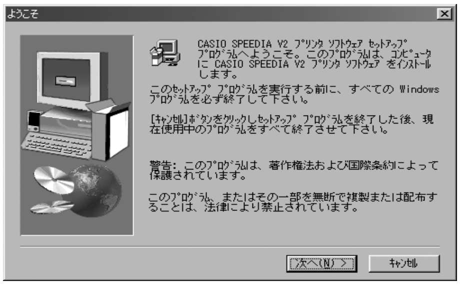
❸ ［setup］アイコンをダブルクリックします。



セットアッププログラムが起動します。

3 プリンタドライバをインストールします。

❶ 「ようこそ」画面が開きます。



［次へ］をクリックします。

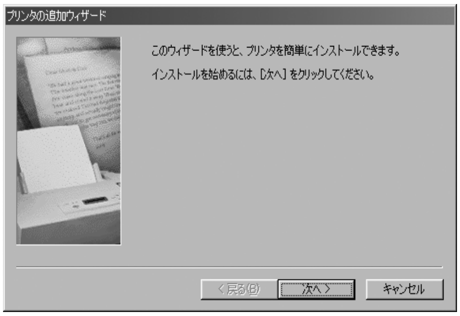
❷ 「使用許諾契約」をよく読み、[はい] をクリックします。

❸ ［プリンタの追加］を選択し、クリックします。

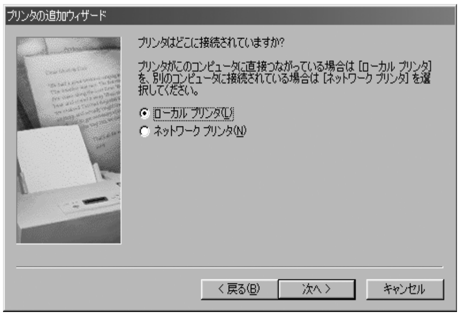


❹ 「プリンタの追加ウィザード」画面が開きます。

［次へ］をクリックします。

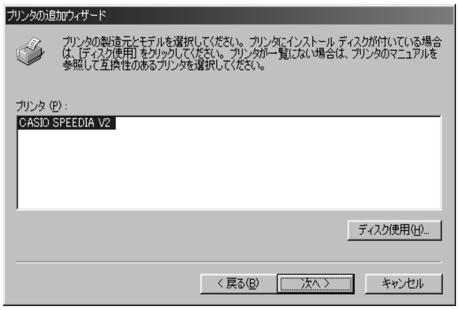


❺ ［ローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

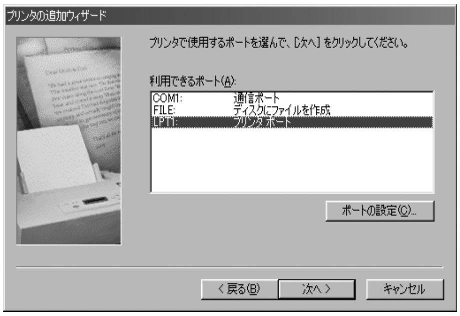


ネットワークで接続する場合は、「ユーザーズマニュアル（ネットワーク編）」をご覧ください。

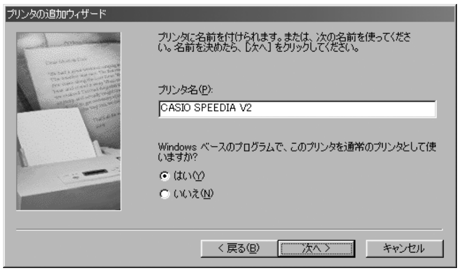
❻ プリンタの機種名を選択し、［次へ］をクリックします。



❼ ポートを選択し、［次へ］をクリックします。



❽ プリンタ名を入力し、［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。



WindowsMe/98/95では、ファイルのコピーが行われます。

ここで、WindowsMe/98 で USB インタフェースで接続する場合

☞ 手順 4（40 ページ）へ進みます。

❾ Windows2000/NT4.0 の場合、以下の画面が表示されます。

［このプリンタを共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。

注 **WindowsMe/98/95 では表示されません。**



Windows2000/NT4.0 では、ファイルのコピーが行われます。

❿ ［はい］をクリックします。



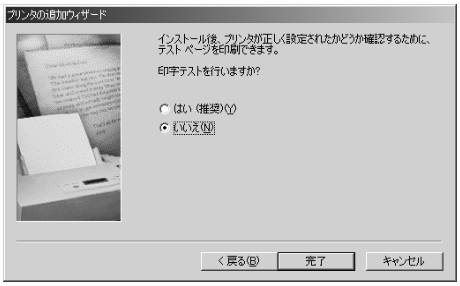
注 **WindowsMe/98/95/NT4.0 では表示されません。**

ファイルのコピーが行われます。

ここで、WindowsMe/98 で USB インタフェースで接続する場合

☞ 手順 4（40 ページ）へ進みます。

⓫ ［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。



「コンピュータの再起動」画面が表示された場合は、⓯に進みます。

⓬ ［終了］をクリックします。



⓭ ［セットアップの終了］画面が開きます。



［はい］をクリックします。

⓮ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。



セットアップは終了です。

☞ ⓫からの続き

⓯ 「コンピュータの再起動」画面が表示されたら、［再起動する］にチェックを付け、［完了］をクリックします。

Windows が再起動されます。

⓰ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

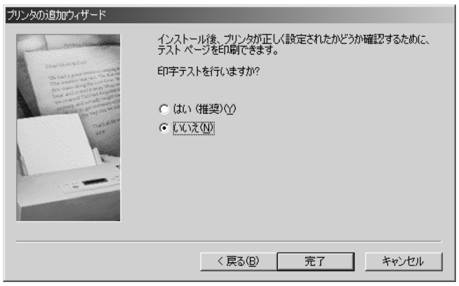


セットアップは終了です。

4 USB ドライバをインストールします。

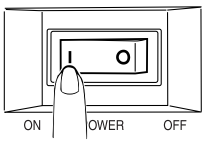
注
- **USB インタフェースを利用する場合のみご覧ください。**
- **パラレルインタフェースを利用する場合は、この手順は必要ありません。**

❶ ［印字テストを行いますか？］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。



「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？
☞ ❸に進みます。

❷ プリンタの電源を ON にします。

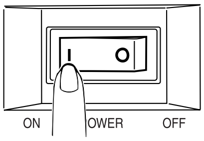


☞ ❶からの続き

❸ 「コンピュータの再起動」画面が表示されたら、［再起動する］にチェックを付け、［完了］をクリックします。

Windows が再起動されます。

❹ Windowsが完全に起動したら、プリンタの電源を ON にします。



USB プリンタドライバのインストール方法は、システムによって異なります。

Windows2000 の場合
☞ 41 ページに進みます。
WindowsMe の場合
☞ 42 ページに進みます。
Windows98 の場合
☞ 43 ページに進みます。

2章

Windows2000 の場合

❶ システム標準のUSBドライバが自動的にインストールされます。1〜2分かかることがあります。

❷ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。



❸ プリンタアイコンを右クリックして［プロパティ］を選択します。



❹ ［ポート］タブの［印刷するポート］に［USBxxx］が表示されていることを確認します。



セットアップは終了です。

WindowsMe の場合

「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。以下の手順に従って USB ドライバをインストールします。

新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されない場合は「WindowsMeで「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」（48 ページ）をご覧ください）

2
章

❶ ［適切なドライバを自動的に検索する］を選択し、［次へ］をクリックします。



ファイルのコピーが開始されます。

❷ ［完了］をクリックします。



引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

「ファイルのコピー」が表示されたら？
☞ ❻へ進みます。

❸ 「セットアップ項目の選択」画面が表示されている場合は、［終了］をクリックします。



❹ ［セットアップの終了］画面が開きます。



［はい］をクリックします。

❺ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。



❻ プリンタアイコンを右クリックして［プロパティ］を選択します。



❼ 〔詳細〕タブの［印刷先のポート］に［CVO USBx］が表示されていることを確認します。



セットアップは終了です。

☞ ❷からの続き

❻ 「ファイルのコピー」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❼ ［ファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:\WIN9598
（CD-ROM ドライブが D:の場合）



ファイルのコピーが開始されます。

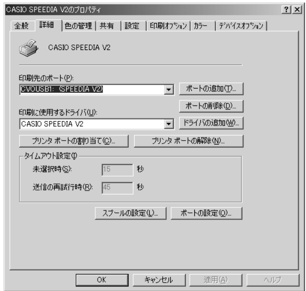
❽ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。



❾ プリンタアイコンを右クリックして［プロパティ］を選択します。



❿ ［詳細］タブの［印刷先のポート］に［CVO USBx］が表示されていることを確認します。



セットアップは終了です。

Windows98 の場合

「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。以下の手順に従って USB ドライバをインストールします。

新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されない場合は「Windows98で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」（50 ページ）をご覧ください）

❶ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。



❷ ［使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。



❸ ［CD-ROM ドライブ］にチェックを付け、［次へ］をクリックします。



❹ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。



ファイルのコピーが開始されます。

2
章

❺ 完了をクリックします。



引き続きUSBケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

「ディスクの挿入」が表示されたら？
☞ ⓫へ進みます。

❻ ［セットアップ項目の選択］画面が表示されている場合は、［終了］をクリックします。



❼ ［セットアップの終了］画面が開きます。



［はい］をクリックします。

❽ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。



❾ プリンタアイコンを右クリックして［プロパティ］を選択します。



❿ ［詳細］タグの［印刷先のポート］に［CVO USBx］が表示されていることを確認します。



セットアップは終了です。

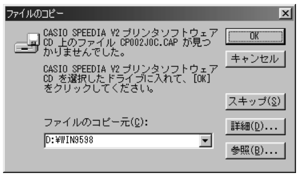
☞ ❺ からの続き

⓫ 「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、［OK］をクリックします。



⓬ ［ファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:\WIN9598 （CD-ROM ドライブが D:の場合）



ファイルのコピーが開始されます。

⓭ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。



⓮ プリンタアイコンを右クリックして［プロパティ］を選択します。



⓯ ［詳細］タブの［印刷先のポート］に［CVO USBx］が表示されていることを確認します。



セットアップは終了です。

セットアップがうまくいかないとき

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが作成されない場合（WindowsMe/98/95/2000/NT4.0、USB インタフェースケーブル）

❶ セットアッププログラムを起動します。

❷ 画面の指示に従ってセットアップし、「ケーブルの接続」画面が表示されたら、USB ケーブルの接続を確認し、電源を ON にします。

「コンピュータの再起動」画面が表示された場合は、Windowsを再起動した後、USB ケーブルの接続を確認し、プリンタの電源を ON にします。

❸ 以降、画面の指示に従ってセットアップします。

詳細は、「WindowsMe/98/95/2000/NT4.0をセットアップします」(37ページ)をご覧ください。

2
章

[プリンタ] フォルダにプリンタアイコンが作成されているが、印刷できない場合

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］（WindowsXP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］）を選択します。

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択します。

❸ ［詳細］タブの［印刷先のポート］（WindowsXP/2000 では、［ポート］タブの［印刷するポート］）で、接続先のポートを下記の設定にします。

パラレルケーブルで接続する場合	［LPT1］
USB ケーブルで接続する場合	［USBxxx］（WindowsXP/2000 の場合） ［CVOUSBx］（WindowsMe/98 の場合）

注

- **WindowsXP/2000 で、［印刷するポート］に［USBxxx］が表示されないときは、プリンタの電源が ON になっていることを確認して USB ケーブルを接続し直し、再度❶～❸を行ってください。**
- **WindowsMe/98 で［印刷先のポート］に［CVOUSBx］が表示されないときは、プリンタの電源が OFF になっていることを確認して USB ケーブルを接続し直し、再度セットアップを行ってください。詳細は、「WindowsMe/98/95/2000/NT4.0をセットアップします」（37 ページ）をご覧ください。**
- **WindowsMe/98でセットアップ中に「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合は、「WindowsMe で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」（48 ページ）、「Windows98 で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」（50 ページ）をご覧ください。**

セットアッププログラムで「プリンタドライバのインストールに失敗しました」のエラーが表示される場合（WindowsMe/98/95/2000/NT4.0）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［プリンタの追加］をダブルクリックします。

❸ 以降、画面の指示に従ってセットアップします。

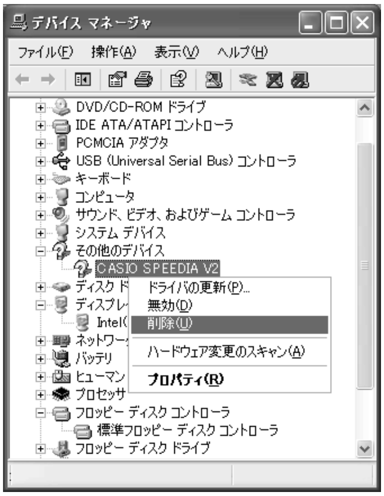
詳細は、「プリンタソフトウェア CD-ROM」内の「README.TXT」をご覧ください。

WindowsXPで「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されない場合

❶ ［スタート］-［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❷ ［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。

❸ ［その他のデバイス］の「CASIO SPEEDIA V2」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。



［その他のデバイス］が表示されなかったら？

［表示］メニューの［非表示のデバイスの表示］を選択し、［プリンタ］の「CASIO SPEEDIA V2」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。



❹ 「デバイスの削除の確認」画面で［OK］をクリックし、「デバイスマネージャ」を閉じます。

❺ 「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックします。

❻ Windowsを再起動し、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面から再セットアップします。

☞「WindowsXPをセットアップします」の「プラグアンドプレイでセットアップします」（33ページ）へ戻ります。

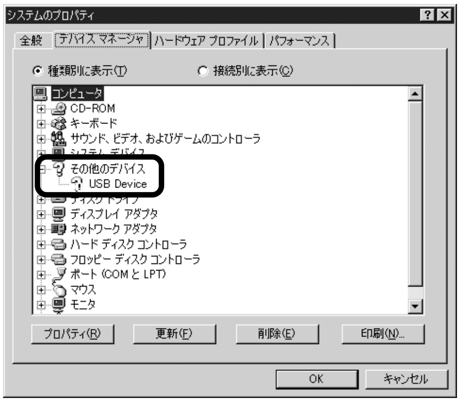
2章

WindowsMe で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合

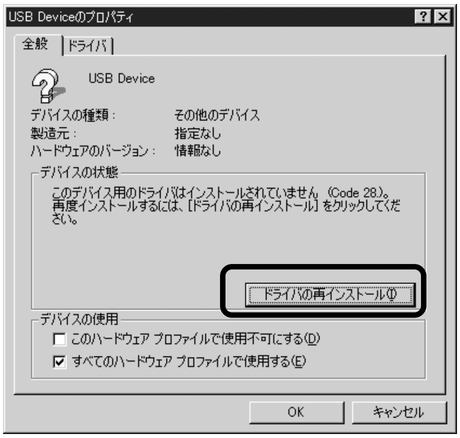
❶ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

❷ ［システム］をダブルクリックします。

❸ ［デバイスマネージャ］タブの［その他のデバイス］で［USB Device］を選択し、プロパティをクリックします。



❹ ［ドライバの再インストール］をクリックします。



❺ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❻ 「デバイスドライバの更新ウィザード」画面が表示されたら、［適切なドライバを自動的に検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。



ファイルのコピーが開始されます。

❼ ハードウェアデバイス用の更新されたドライバがインストールされたことを確認し、［完了］をクリックします。



❽ 「CVO USB Driver プロパティ」画面で［閉じる］をクリックします。



❾ 「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックし、［コントロールパネル］を閉じます。

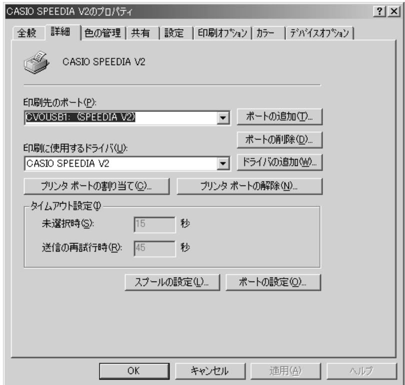
⑩ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。



⑪ プリンタアイコンを右クリックして、［プロパティ］を選択します。



⑫ ［詳細］タブの［印刷先のポート］に［CVOUSBx］が表示されていることを確認します。



セットアップは終了です。

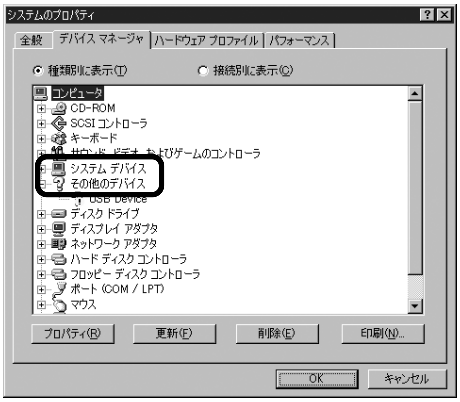
Windows98で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合

❶ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

❷ ［システム］をダブルクリックします。

❸ ［デバイスマネージャ］タブの［その他のデバイス］で［USB Device］を選択し、プロパティをクリックします。

注 ［不明なデバイス］と表示されることがあります。



❹ ［ドライバの再インストール］をクリックします。



❺ 「デバイスドライバの更新ウィザード」画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。



❻ ［現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。



❼ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❽ ［CD-ROMドライブ］にチェックを付け、［次へ］をクリックします。



❾ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。



ファイルのコピーが開始されます。

❿ ハードウェアデバイス用の更新されたドライバがインストールされたことを確認し、［完了］をクリックします。



⓫「CVO USB Driver プロパティ」画面で［閉じる］をクリックします。



⓬［システムのプロパティ］画面で［OK］をクリックし、［コントロールパネル］を閉じます。

⓭［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。



⓮ プリンタアイコンを右クリックして［プロパティ］を選択します。



⓯［詳細］タグの［印刷先のポート］に［CVO USBx］が表示されていることを確認します。



セットアップは終了です。

プリンタドライバを削除するには

- WindowsXP/2000/NT4.0 は管理者の権限が必要です。
- Windows が起動されている場合は再起動してください。

2章



❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ ［CASIO SPEEDIA V2］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［削除］を選択します。

❸ 以降、画面の指示に従います。



WindowsMe/98 で USB 接続している場合は、以下の作業を行ってください。

❹ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

❺ ［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。

❻ ［CVO USB Driver］を選択し、［追加と削除］をクリックします。

❼ 以降、画面の指示に従います。



WindowsXP/2000 の場合は、以下の作業を行ってください。

❽ 「プリンタ」フォルダ（WindowsXP では「プリンタと FAX」フォルダ）の［ファイル］-［サーバーのプロパティ］を選択します。

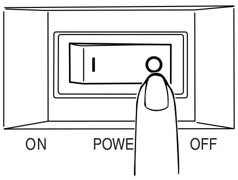
❾ ［ドライバ］タブで、該当する機種名を選択し、［削除］をクリックします。

プリンタドライバをアップデートするには

注
- **WindowsXP/2000/NT4.0 は管理者の権限が必要です。**
- **Windows が起動されている場合は再起動してください。**

1. コンピュータとプリンタを接続し、プリンタの電源を ON にします。
2. ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）
3. ［CASIO SPEEDIA V2］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。
4. ［全般］タブの［テストページの印刷］をクリックします。（WindowsMe/98/95 の場合、［全般］タブの［印字テスト］をクリックします。）
5. 確認画面が表示されたら、［OK］をクリックします。

   テストページが印刷されます。



6. プリンタの電源を OFF にします。
7. ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）



8. ［CASIO SPEEDIA V2］アイコンをマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。
9. 以降、画面の指示に従います。

   注 **WindowsXP/2000 の場合は、以下の作業を行ってください。**

10. 「プリンタ」フォルダ（WindowsXP では「プリンタと FAX」フォルダ）の［ファイル］-［サーバーのプロパティ］を選択します。



⓫ ［ドライバ］タブで、該当する機種名を選択し、［削除］をクリックします。

⓬ Windows を再起動します。

⓭ 新しいプリンタドライバをセットアップします。詳しくは「WindowsXP をセットアップします」の「プリンタのインストールでセットアップします」(35ページ)、「WindowsMe/98/95/2000/NT4.0をセットアップします」(37 ページ）をご覧ください。

注
- **必ずプリンタの電源がOFFになっていることを確認してください。**
- **WindowsXP では、プリンタのインストールでセットアップします。**

⓮ アップデートしたプリンタドライバのバージョンを確認します。

⓯ ❶〜❺の手順でテストページを印刷し､新しいプリンタドライバのバージョンを確認します。

⓰ 印刷されたテストページに記載されるファイルバージョンが更新されていることを確認します。

WindowsMe/98/95

［ドライバで使用されるファイル］以下に記載されているバージョン

WindowsXP/2000

［このドライバが使う追加ファイル］以下に記載されているバージョン

WindowsNT4.0

［このドライバが使うファイル］以下に記載されているバージョン

注 **テストページ上に記載される［ドライバのバージョン］（WindowsMe/98/95 の場合､［ドライバ　バージョン］）には固定のバージョン番号が記載されます。この内容はプリンタドライバをアップデートしても更新されません。**

3 印刷します

給紙方法と排出方法を決めます

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法と排出方法が異なります。次の手順で全ての条件を満足する方法を確認してください。
用紙の仕様については、「使用できる用紙について」（リファレンス編の 131 ページ）をご覧ください。

3章

1 用紙の種類、厚さ、サイズから給紙方法と排出方法を確認します。

◎：片面、両面印刷*2 とも使用できます
○：片面印刷のみ使用できます
×：使用できません

種類	厚さ	サイズ	給紙方法			排出方法	
			用紙カセット*1		マルチパーパストレイ 手差し	フェイスアップ (表排出)	フェイスダウン (裏排出)
			トレイ1	トレイ2, 3*2			
普通紙	連量 55～69kg 坪量 64～81g/m^2	A4, A5 B5, レター リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ	○	○	○	○	○
		A6	○	×	○	○	×
		カスタム*3	×	×	○	○	×
	連量 70～90kg 坪量 82～ 105g/m^2	A4, A5 B5, レター リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ	◎	◎	○	◎	◎
		A6	○	×	○	○	×
		カスタム*3	×	×	○	○	×
	連量 91～151kg 坪量 106～ 176g/m^2	A4, A5 B5, レター リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ	○	○	○	○	○
		A6	○	×	○	○	×
		カスタム*3	×	×	○	○	×
	連量 152～172kg 坪量 177～ 203g/m^2	A4, A5, A6 B5, レター リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ カスタム*3	×	×	○	○	×
はがき*4	―	はがき, 往復はがき	○	×	○	○	×
封筒*4	―	封筒1(長形3号) 封筒2(長形4号) 封筒3(洋形4号) 封筒4(A4サイズ)	×	×	○	○	×
ラベル紙	―	A4	×	×	○	○	×
光沢紙*5	―	A4	○	○	○	○	×
OHPシート	―	A4	○	×	○	○	×

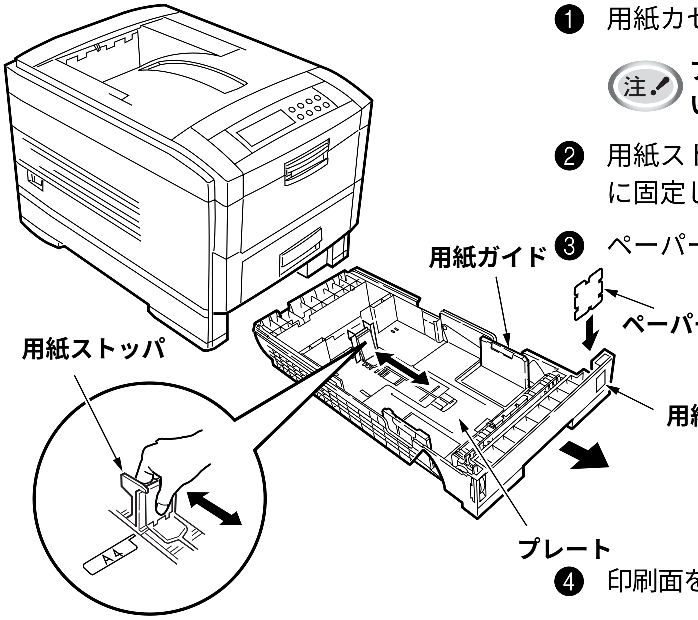
*1：　上から順にトレイ 1、トレイ 2、トレイ 3 となります。
*2：　トレイ 2、トレイ 3、両面印刷はオプションです。
*3：　カスタムは幅 76.2 ～ 215.9mm、長さ 127 ～ 1200mm です。
*4：　はがき、封筒の用紙サイズを設定すると印刷速度が遅くなります。
*5：　メディアタイプの［コウタクシ］は、光沢紙など表面に光沢のある印刷媒体に適したモードです。光沢紙は、白地に薄くトナーが付着しやすいため、印刷品質など、事前にテストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。
*6：　ラベル紙、光沢紙、OHP シートのメディアタイプを設定すると印刷速度が遅くなります。

用紙カセットから印刷します

普通紙（A6はトレイ1のみ、カスタムサイズは除く）は用紙カセットから印刷します。はがき、OHPシートも（トレイ１のみ）印刷できます。
トレイ１～３とも同じ操作になります。

3章

1 用紙カセットに用紙をセットします。



❶ 用紙カセットを引き出します。

注 **プレートについているゴムは、はがさないでください。**

❷ 用紙ストッパを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。

❸ ペーパーサイズプレートをセットします。

❹ 印刷面を下に向けて、用紙をセットします。

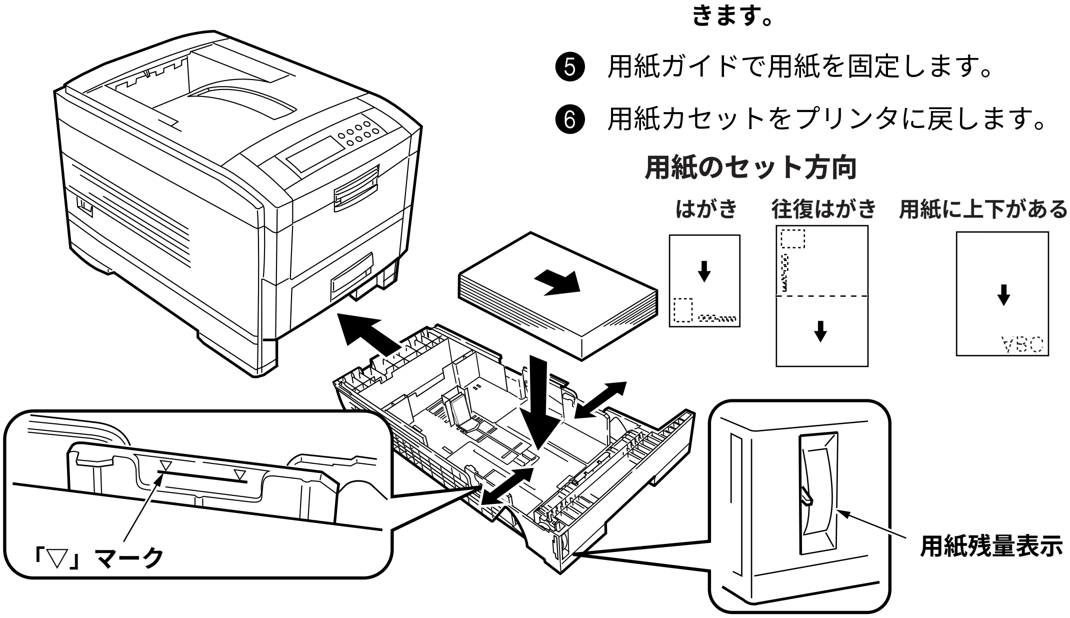
注 **・カセットにセットする用紙は、さばかないでセットしてください。**

・用紙は用紙カセットの手前によせて置きます。

❺ 用紙ガイドで用紙を固定します。

❻ 用紙カセットをプリンタに戻します。

用紙のセット方向



注

- **適切な温度･湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。**
- **用紙ガイドと用紙ストッパは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。**
- **用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットしてください。**
  （連量 70kg ／坪量 82g/m² 紙で 530 枚）
- **用紙は縦送りでセットしてください。**
- **サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。**
- **用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。**
- **はがきの反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは 2mm 以内に修正してください。**
- **用紙カセットを差し込むときはあまり勢いよく押さないでください。**
- **印刷中の用紙カセットおよび両面印刷（オプション）時のトレイ1の用紙カセットは引き出さないでください。**
- **他のプリンタ等で一度印刷した用紙で、裏面印刷はしないでください。**

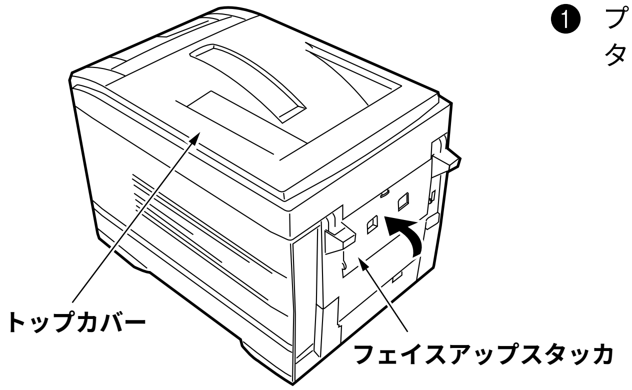
3章

2 用紙の排出先をセットします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はトップカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量 70kg ／坪量 82g/m² 紙で約 500 枚をためることができます。

❶ プリンタ左側面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

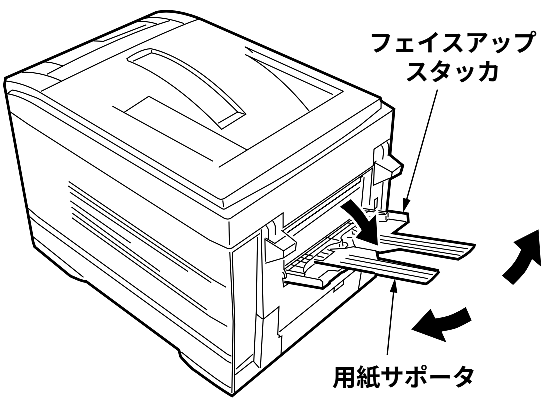


フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
連量 70kg ／坪量 82g/m² 紙で約 100 枚ためることができます。

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。



注

- **印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。**
- **A6サイズの普通紙、はがき、OHPシート、光沢紙は、紙づまりの原因になりますので、必ずフェイスアップで排出してください。**

メモ　**次の用紙サイズを使用する場合は、操作パネルで用紙カセットの用紙サイズの設定をします。**

- **往復はがき／はがき*、A5／A6**
- **リーガル（14インチ）*、リーガル（13.5インチ）**

***:　工場出荷時の設定**

ここでは、操作パネルでトレイ1の用紙サイズをA5またはA6用紙に設定する手順を説明します。

❶ 0 を数回押し、[システム　ホセイ　メニュー]を表示します。

❷ 1 または 5 を数回押し、[トレイ１　Ａ５／Ａ６　ヨウシ]を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、[Ａ５／Ａ６]を表示します。

❹ 3 を押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❺ 4 を押し、[オンライン]にします。

3 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

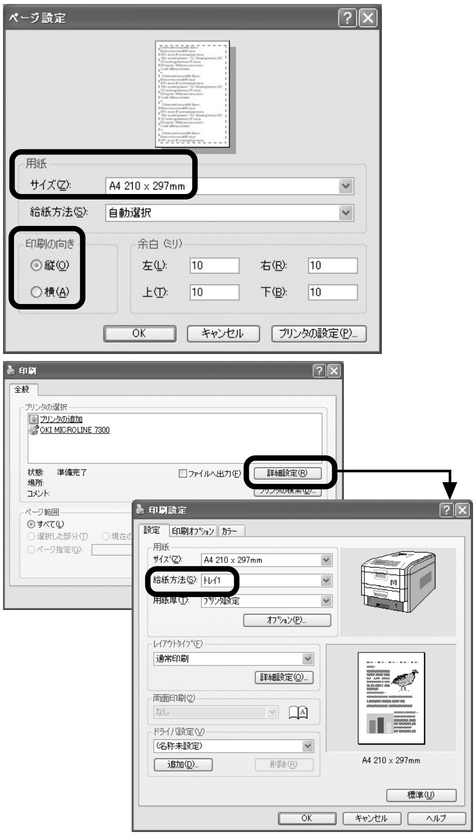
4 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

注

- **Windowsの［ワードパッド］を使い、トレイ1でA4サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。**
- **プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウェイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。**
  プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
- **アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は「プリンタドライバの設定に名前をつけて保存したい」（リファレンス編の63ページ）をご覧ください。**

メモ

- **［給紙方法］で［自動選択］を選択すると、指定した用紙が入っているトレイを自動的に選択します。詳しくは、「トレイを自動的に選択したい」（リファレンス編の43ページ）をご覧ください。**



❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［トレイ 1］を選択し、［OK］をクリックします。

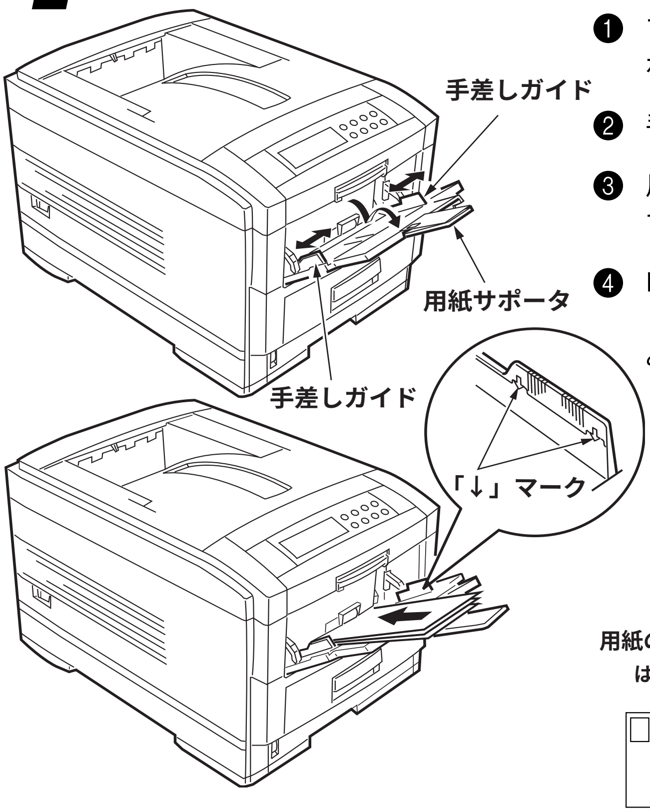
メモ　**両面印刷（オプション）する場合は、［設定］タブの［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。**
（リファレンス編の 41 ページ）

❻「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

マルチパーパストレイから印刷します

封筒、ラベル紙はマルチパーパストレイから印刷します。普通紙、はがき、OHP シートも印刷できます。

1 用紙をセットします。

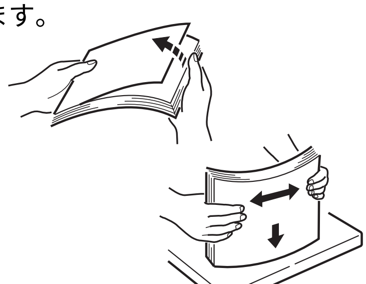


❶ マルチパーパストレイを開き、用紙サポータを開きます。

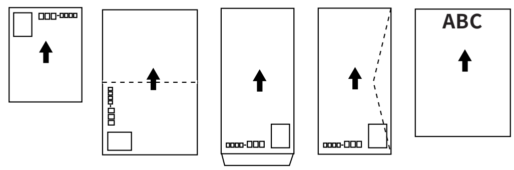
❷ 手差しガイドを用紙サイズに合わせます。

❸ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

❹ 印刷面を上に向けて、用紙を手差しガイドにそってまっすぐ突き当たるまで差し込みます。



用紙のセット方向



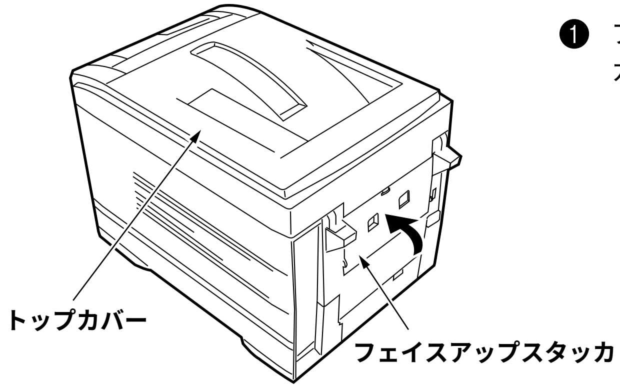
注

- 適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。
- 手差しガイドは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。
- 複数枚セットする場合は、手差しガイドの[↓]マークを越えないようにセットしてください。(連量 70kg ／坪量 82g/m² 紙で 100 枚)
- 用紙は縦送りでセットしてください。
- サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- はがき、封筒の反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは 2mm 以内に修正してください。
- 用紙は必ず縦送りでセットしてください。
- 封筒の後端部ののり付け部が折れ曲がっているものは、吸入不良になることがあります。折れ曲がりを修正してから使用してください。
- 封筒に印刷するとシワやカールが発生することがありますが、故障ではありません。
- マルチパーパストレイの上に印刷する用紙以外のものを置いたり、上から押したり、無理な力を加えたりしないでください。

2 用紙の排出先をセットします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

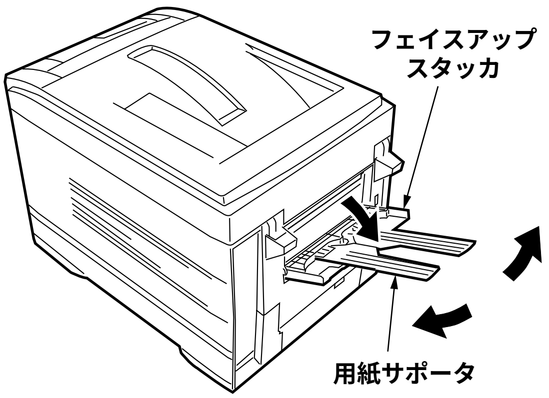
用紙はトップカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量 70kg ／坪量 82g/m² 紙で約 500 枚をためることができます。



❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
連量 70kg ／坪量 82g/m² 紙で約 100 枚ためることができます。



❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

注
- **印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。**
- **連量152kg以上の厚紙、A6サイズの普通紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHPシート、光沢紙、カスタムサイズは、紙づまりの原因になりますので、必ずフェイスアップで排出してください。**

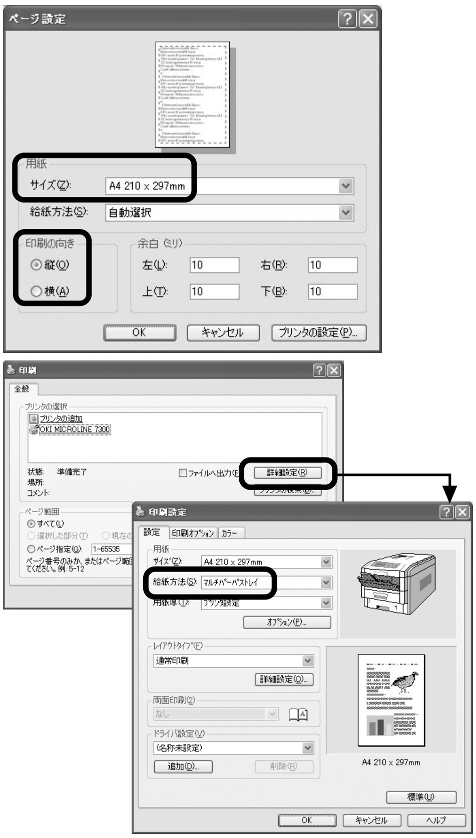
3 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

4 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］、［排出先］を選択し、印刷します。

注
- **Windowsの［ワードパッド］を使い、マルチパーパストレイでA4サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。**
- **プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウエイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。**
  プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
- **アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は「プリンタドライバの設定に名前をつけて保存したい」（リファレンス編の63ページ）をご覧ください。**

メモ
- **［給紙方法］で［自動選択］を選択すると、指定した用紙が入っているトレイを自動的に選択します。詳しくは、「トレイを自動的に選択したい」（リファレンス編の43ページ）をご覧ください。**



❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❺ ［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。

❻ 「印刷」画面で［OK］をクリックし、印刷します。

手差しで１枚ずつ印刷します

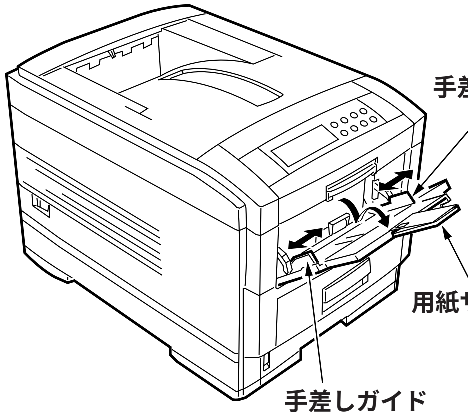
マルチパーパストレイで手差し印刷をすることもできます。
コンピュータから印刷を実行した後にプリンタに用紙をセットし、1枚ずつ確認してから ④ スイッチを押して印刷をします。

メモ　**通常とは違った用紙を少量ずつセットして印刷する場合などに便利です。**
なお、［システム　コウセイ　メニュー］の［マニュアル　タイムアウト］の設定時間を越えると印刷ジョブがキャンセルされますので、印刷ジョブを自動的に消したくない場合は、設定値を［オフ］にしてください。

1　マルチパーパストレイを準備します。

❶ マルチパーパストレイを開き、用紙サポータを開きます。

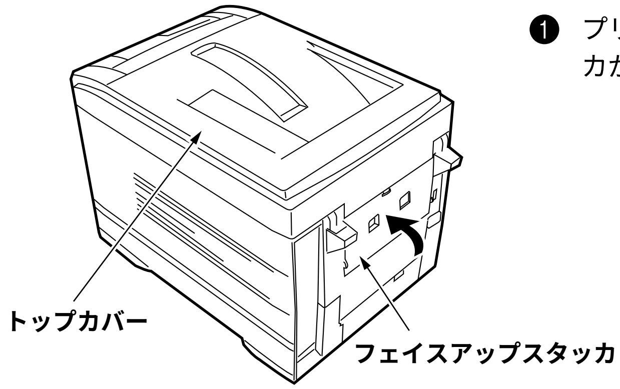
❷ 手差しガイドを用紙サイズに合わせます。



2　用紙の排出先をセットします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

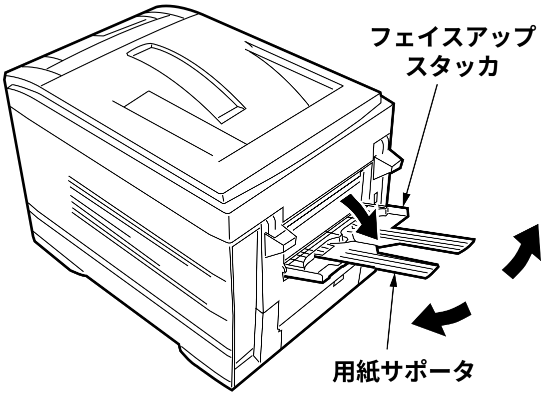
用紙はトップカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量 70kg 紙で約 500 枚をためることができます。



❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
連量 70kg ／坪量 82g/m² 紙で約 100 枚ためることができます。



❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

注

- **印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。**
- **連量 152kg ／坪量 177g/m² 以上の厚紙、A6 サイズの普通紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHP シート、光沢紙、カスタムサイズは、紙づまりの原因になりますので、必ずフェイスアップで排出してください。**

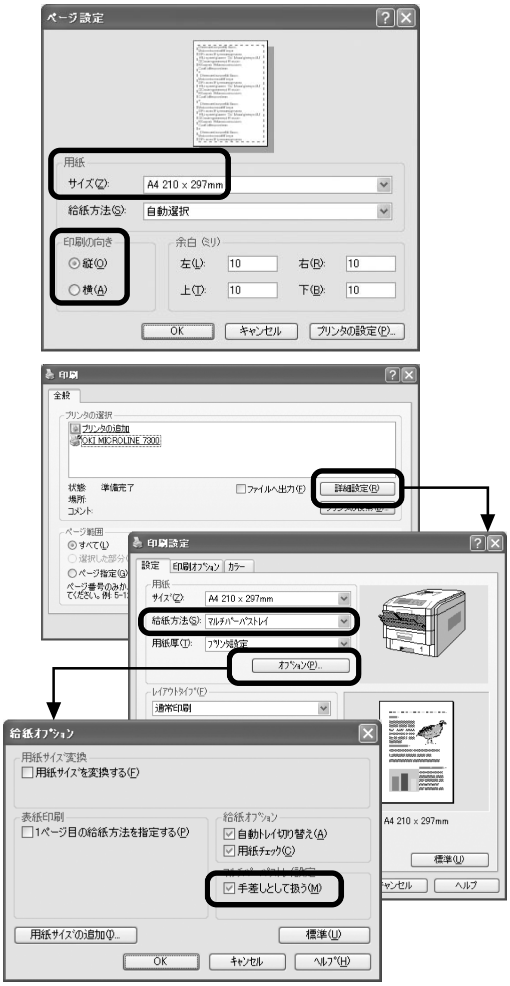
3　アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

4 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］、［排出先］を選択します。

注

- Windowsの［ワードパッド］を使い、手差しでA4サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。
- プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウェイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。
  プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
- アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は「プリンタドライバの設定に名前をつけて保存したい」（リファレンス編の63ページ）をご覧ください。



❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

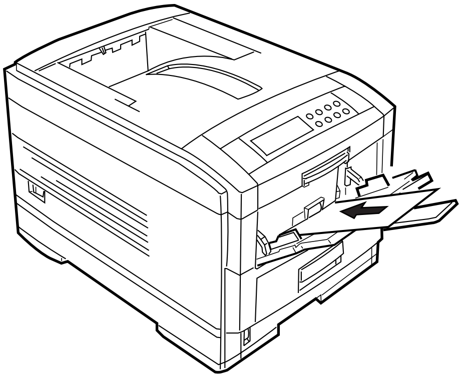
❺［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。

❻［オプション］をクリックし、「マルチパーパストレイ設定」の［手差しとして扱う］にチェックを付けます。

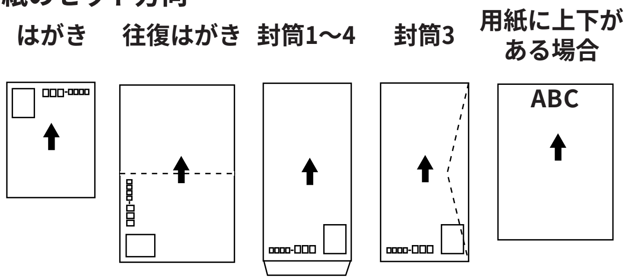
❼「印刷」画面で［OK］をクリックします。

5 用紙をセットします。

プリンタの操作パネルに「A4 ヲ　MP トレイニイレテ　オンライン　スイッチヲ　オシテクダサイ」と表示されたら、用紙をマルチパーパストレイにセットします。



用紙のセット方向



- 適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。
- 手差しガイドは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。
- 複数枚セットする場合は、手差しガイドの［↓］マークを越えないようにセットしてください。（連量 70kg ／坪量 82g/m^2 紙で 100 枚）
- 用紙は縦送りでセットしてください。
- サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- はがき、封筒の反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは 2mm 以内に修正してください。
- 用紙は必ず縦送りでセットしてください。
- 封筒の後端部ののり付け部が折れ曲がっているものは、吸入不良になることがあります。折れ曲がりを修正してから使用してください。
- マルチパーパストレイの上に印刷する用紙以外のものを置いたり、上から押したり、無理な力を加えたりしないでください。

6 操作パネルで ④「オンライン」スイッチを押します。

印刷が開始されます。

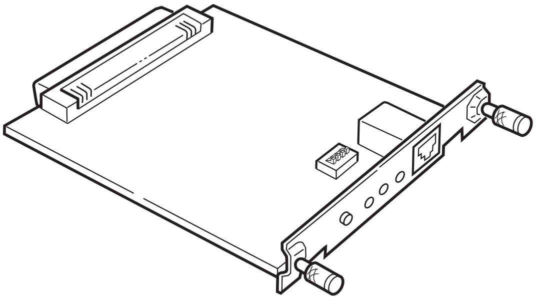
［システム　コウセイ　メニュー］で設定されている［マニュアル　タイムアウト］の時間内に ④ スイッチを押さないと、印刷はキャンセルされます。

（MEMO）

4 オプション品について

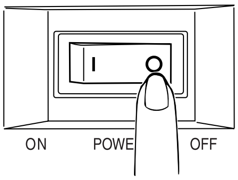
LAN I/F ボード

プリンタをネットワークに接続するボードです。TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIのプロトコルに対応しています。100BASE-TX と 10BASE-T で接続できます。



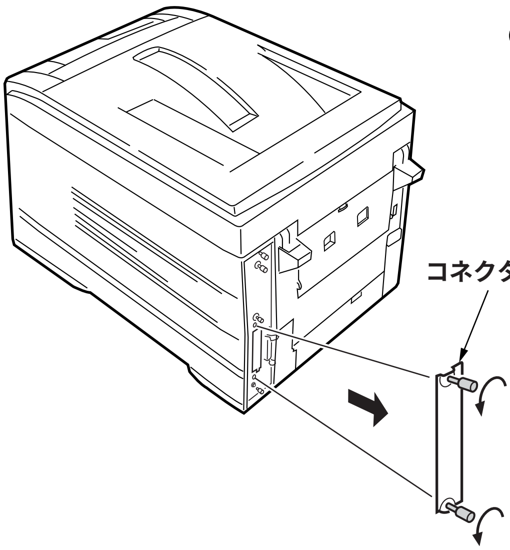
1 プリンタの電源を OFF にします。

注 **電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。**



メモ **電源の切り方は「電源を切ります」（22 ページ）をご覧ください。**

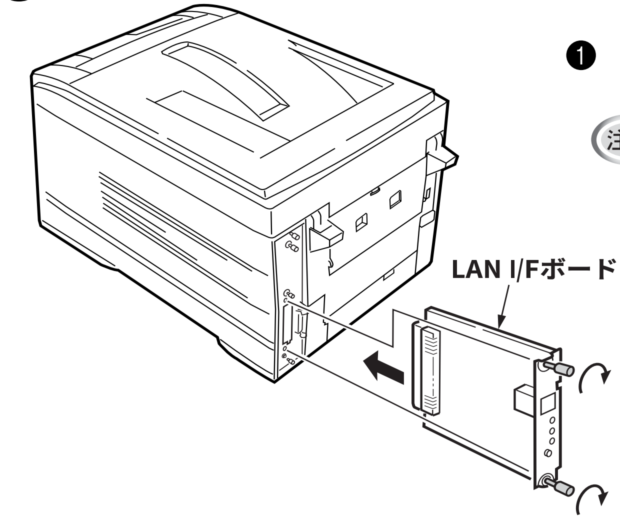
2 コネクタカバーを取り外します。



❶ ネジ（2ヶ所）をゆるめ、下側のコネクタカバーを取り外します。

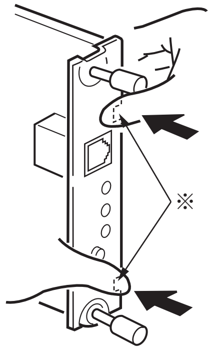
注 **下側のスロットに取り付けてください。**
- **電子部品やコネクタ端子部にはさわらないでください。**
- **コネクタカバーとネジは使用しませんので保管してください。**

3 LAN I/F ボードを取り付けます。



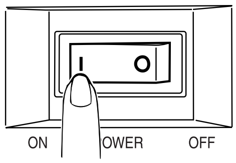
❶ LAN I/F ボードを差し込みます。

注 ボードの金属板は曲り易いため、押し込む際には※印の部分を押して差し込んでください。

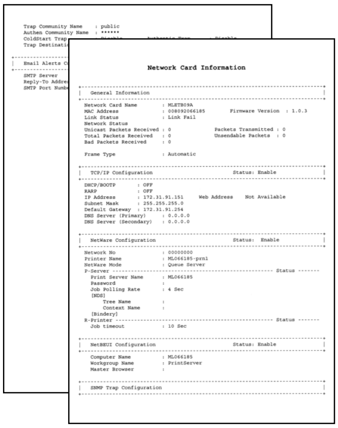


❷ LAN I/F ボードに付属のネジ（2ヶ所）で固定します。

4 プリンタの電源を ON にします。



5 メニューマップ印刷を行い、LAN I/F ボードが正しく取り付けられていることを確認します。



❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」（23 ページ）をご覧ください。

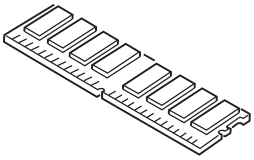
❷ 「Network Card Information」が印刷されることを確認します。

注 プリンタをネットワークに接続して使用するには、パソコンのセットアップやプリンタの IP アドレス等を設定する必要があります。詳しくは、LAN I/F ボードに同梱のユーザーズマニュアルをご覧になり、ネットワーク管理者とご相談の上セットアップしてください。

増設メモリモジュール

プリンタのメモリ容量を増やすボードです。両面印刷するときや、複雑なデータでメモリ不足のエラーがでるときに追加します。

V2-SDR64MB 増設メモリモジュール



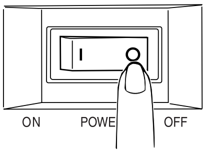
標準メモリ	空きスロット	両面印刷（推奨）
64MB	2	＋64MB(合計128MB)

4章

注
- **必ずカシオ計算機純正品を使用してください。カシオ計算機純正品以外を使用した場合、動作の保証はできません。**
- **メモリ用スロットは全部で 3 スロットあります。**

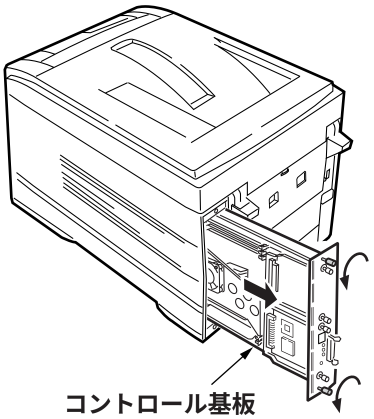
1 プリンタの電源を OFF にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

注 **電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。**



メモ **電源の切り方は「電源を切ります」（22 ページ）をご覧ください。**

2 コントロール基板を引き出します。



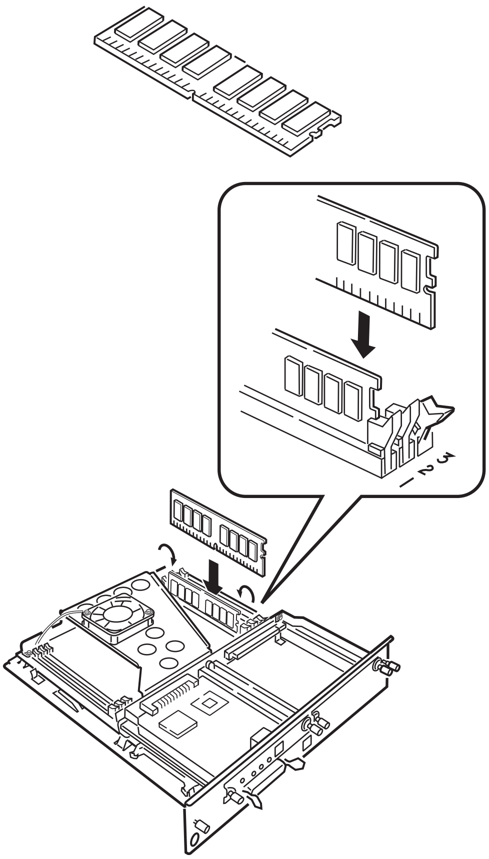
❶ ネジ（2 ケ所）をゆるめます。

❷ コントロール基板を引き出します。

❸ コントロール基板を平らなテーブルの上に置きます。

注 **電子部品やコネクタ端子部はさわらないでください。**

3 メモリを取り付けます。



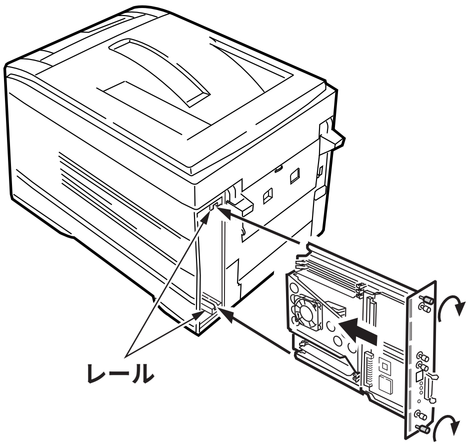
❶ メモリを袋から取り出す前に、袋を金属部に接触させて静電気を除去します。

❷ 空きスロットにメモリを差し込みます。

❸ 左右のロックレバーで確実に固定されていることを確認します。

注 **空きスロットのコネクタは固いので、コネクタを破損しないよう水平な場所で作業してください。**

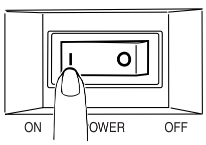
4 コントロール基板を戻します。



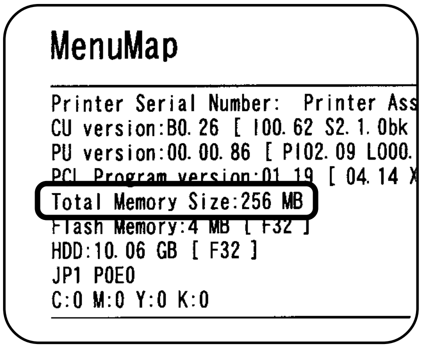
❶ レールに合わせて確実にコントロール基板を戻します。

❷ ネジ（2 ケ所）で固定します。

5 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。



6　メニューマップ印刷を行い、増設メモリモジュールが正しく取り付けられていることを確認します。


MenuMap

Printer Serial Number: Printer Ass
CU version:B0.26 [100.62 S2.1.0bk
PU version:00.00.86 [P102.09 L000.
PCL Program version:01.19 [04.14 X
Total Memory Size:256 MB
Flash Memory:4 MB [F32]
HDD:10.06 GB [F32]
JP1 P0E0
C:0 M:0 Y:0 K:0

❶ メニューマップ印刷をします。

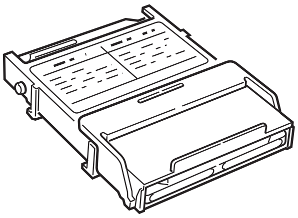
詳しくは「メニューマップ印刷をします」（23 ページ）をご覧ください。

❷「Total Memory Size」に表示される総メモリ量を確認します。

ハードディスク

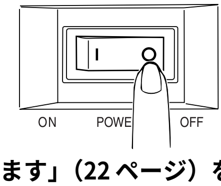
プリンタに追加するハードディスクです。確認印刷、認証印刷、印刷ジョブの保存、スプール印刷をするときに使用します。

注 **ハードディスクを装着した場合は、シャットダウンメニューを実行して電源を切ってください。いきなり電源を切ると、ハードディスクに損傷を与え、使用不能になることがあります。**



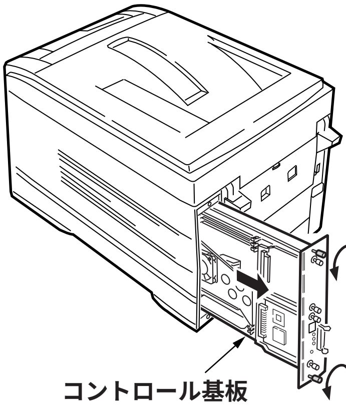
1 プリンタの電源を OFF にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

注 **電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。**



メモ **電源の切り方は「電源を切ります」（22 ページ）をご覧ください。**

2 コントロール基板を引き出します。



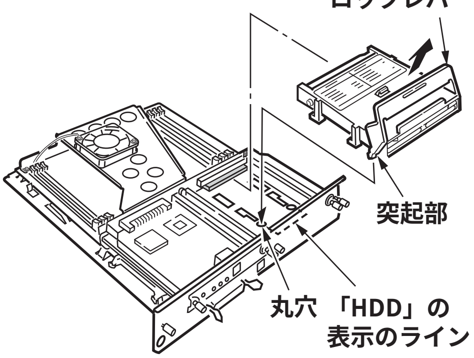
❶ ネジ（2 ケ所）をゆるめます。

❷ コントロール基板を引き出します。

❸ コントロール基板を平らなテーブルの上に置きます。

注 **電子部品やコネクタ端子部はさわらないでください。**

3 ハードディスクを取り付けます。

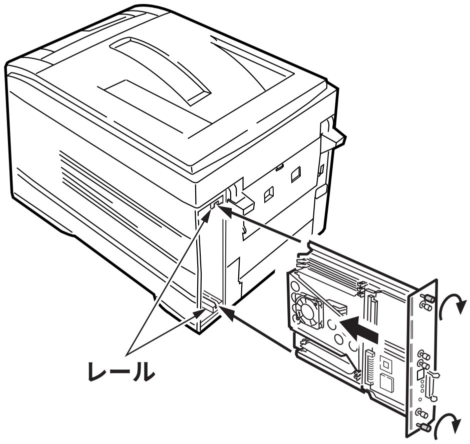


❶ ハードディスクのロックレバーを引き起こして持ちます。

❷ コントロール基板上の「HDD」の表示のラインに合わせてハードディスクをセットし、ロックレバーの突起部をコントロール基板の丸穴に入れます。

❸ ロックレバーをカチッと音がするまで倒します。

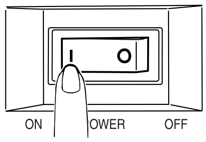
4 コントロール基板を戻します。



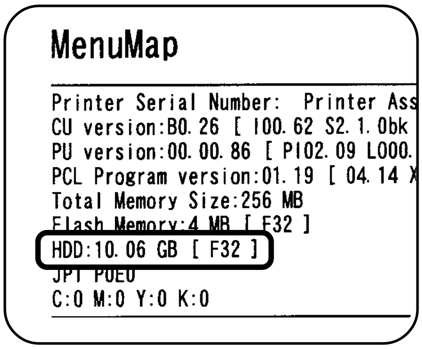
❶ レールに合わせて確実にコントロール基板を戻します。

❷ ネジ（2 ケ所）で固定します。

5 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。



6 メニューマップ印刷を行い、ハードディスクが正しく取り付けられていることを確認します。



❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」（23 ページ）をご覧ください。

❷ 「HDD」にハードディスクの容量が表示されていることを確認します。

7 プリンタドライバで［ハードディスク］を［搭載している］にします。

注 **WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。**



（WindowsXP の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ ［CASIO SPEEDIA V2］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

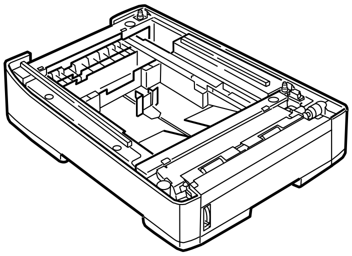
❸ ［デバイスオプション］タブの［利用可能な装置］の［ハードディスク］にチェックを付け、［OK］をクリックします。

メモ **TCP/IPでネットワーク接続をしている場合、［プリンタの情報を取得する］をクリックすると、自動的に設定されます。**

4
章

拡張ペーパフィーダセット

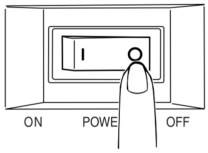
プリンタにセットできる用紙量を増やすトレイで、2 段まで増設できます。連量 70kg ／坪量 82g/m² 紙の場合 530 枚セットでき、標準の用紙カセット、マルチパーパストレイと合わせて 1,690 枚を連続して印刷できるようになります。



4章

1 プリンタの電源を OFF にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

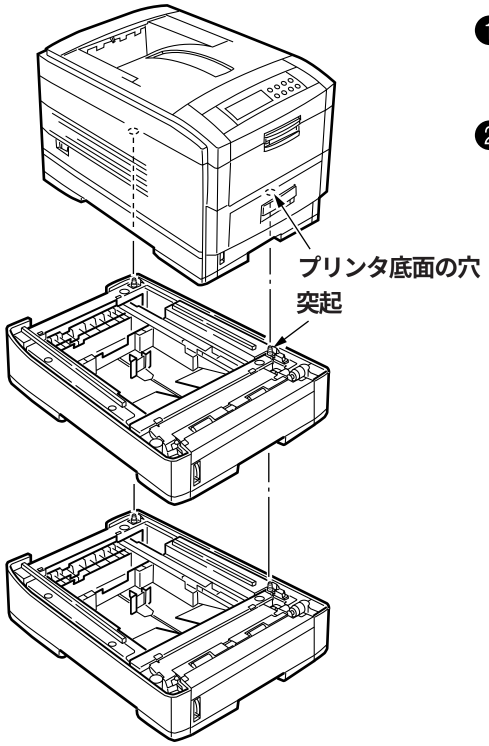
注 **電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。**



メモ **電源の切り方は「電源を切ります」（22 ページ）をご覧ください。**

2 プリンタを拡張ペーパフィーダセットに載せます。

注 **プリンタは約 47.5kg あります。2 人以上で持ち上げてください。**



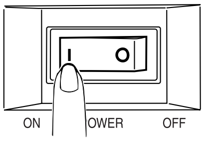
❶ プリンタ底面の穴と拡張ペーパフィーダセットの突起を合わせます。

❷ プリンタを拡張ペーパフィーダセットの上に静かに載せます。

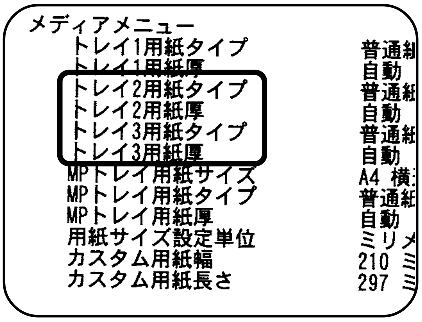
取り外しは取り付けの逆の手順で行います。

メモ **2 段増設する場合は、下段になる拡張ペーパフィーダセットの上に、上段になる拡張ペーパフィーダセットを静かに載せ、その上にプリンタを載せます。**

3 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。



4 メニューマップ印刷を行い、拡張ペーパフィーダセットが正しく取り付けられていることを確認します。



❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」（23 ページ）をご覧ください。

❷「メディアメニュー」に「トレイ2」または「トレイ 3」が表示されていることを確認します。

5 プリンタドライバでトレイの数を設定します。

注 **WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。**



（WindowsXP の画面）

❶［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷［CASIO SPEEDIA V2］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

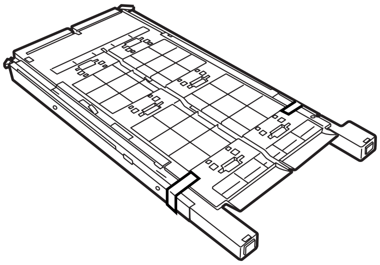
❸［デバイスオプション］タブの［利用可能な装置］の［トレイ数］で現在のトレイの総数を入力し、［OK］をクリックします。

メモ **TCP/IPでネットワーク接続をしている場合、［プリンタの情報を取得する］をクリックすると、自動的に設定されます。**

両面印刷ユニット

用紙の両面に印刷するユニットです。

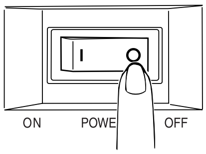
注
- **両面印刷には増設メモリモジュールの追加をお奨めします。詳しくは「増設メモリモジュール」（72 ページ）をご覧ください。**
- **両面印刷ユニットは一度取り付けると取り外すことができません。**



4章

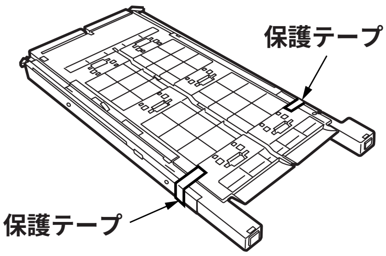
1 プリンタの電源を OFF にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

注 **電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。**

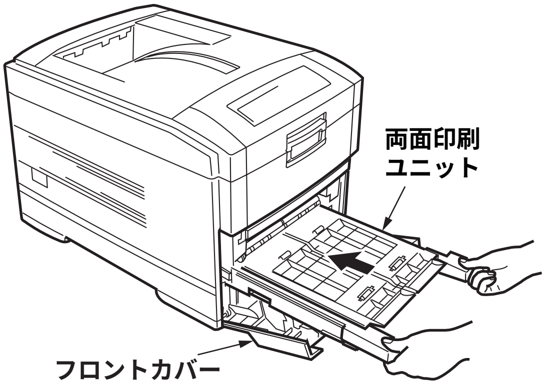


メモ **電源の切り方は「電源を切ります」（22 ページ）をご覧ください。**

2 両面印刷ユニットの保護テープ（2ヶ所）をはがします。



3 両面印刷ユニットを取り付けます。

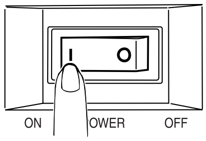


❶ フロントカバーを開きます。

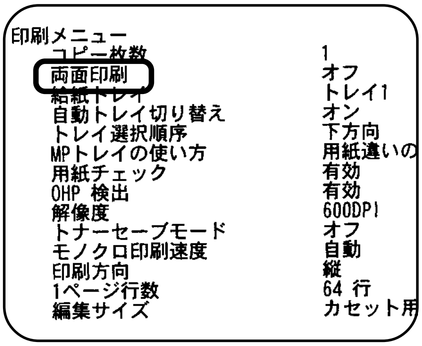
❷ 両面印刷ユニットを奥までしっかりと差し込みます。

❸ フロントカバーを閉じます。

4 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。



5 メニューマップ印刷を行い、両面印刷ユニットが正しく取り付けられていることを確認します。



印刷メニュー	
コピー枚数	1
両面印刷	オフ
給紙トレイ	トレイ1
自動トレイ切り替え	オン
トレイ選択順序	下方向
MPトレイの使い方	用紙違いの
用紙チェック	有効
OHP 検出	有効
解像度	600DPI
トナーセーブモード	オフ
モノクロ印刷速度	自動
印刷方向	縦
1ページ行数	64 行
編集サイズ	カセット用

❶ メニューマップ印刷をします。
詳しくは「メニューマップ印刷をします」（23 ページ）をご覧ください。

❷ 「印刷メニュー」に「両面印刷」が表示されていることを確認します。

6 プリンタドライバで［両面印刷装置］を［搭載している］にします。

注 **WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。**



（WindowsXP の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ ［CASIO SPEEDIA V2］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスオプション］タブの［利用可能な装置］の［両面印刷ユニット］にチェックを付け、［OK］をクリックします。

メモ **TCP/IPでネットワーク接続をしている場合、［プリンタの情報を取得する］をクリックすると、自動的に設定されます。**

4章

5 メンテナンスをします

⚠注意

- トナーは人体に無害ですが、手や皮膚についたときはすぐに洗ってください。万一トナーが目に入ったときは、すぐに水道の水で目に入ったトナーを洗い流し、眼科医の診療を受けてください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。
- ドラム・トナーセット交換の際は、トナーで周囲を汚さないように紙などを敷いてから行ってください。トナーが衣服に付いたときは、ぬらさずに掃除機で吸い取ってください。

取り扱い上のご注意

- ドラムセットの感光体ドラム（緑色の筒）やトナーセットの現像ロール（トナーが供給されるロール）に傷や汚れが付くと、画像が汚れたり黒いスジが印刷されるようになります。この場合新しい消耗品に交換しないと直りませんので、ご注意ください。
- 室内の灯りの下でも、ドラムセットを５分以上放置しないでください。
- ドラムセットをプリンタから取り外した場合は、強い光にあてないよう厚い布などに包んでください。
- 寒い所から暖かい所に移動した場合は、１時間以上室温に慣らしてから使用してください。
- ドラムセットの内部（トナーが入っている部分）にホコリやゴミ（ステイプラの針、クリップなど）を落とさないよう取り扱いにご注意ください。
- 立てたり逆さまにして置かないでください。
- 分解や改造はしないでください。

消耗品保管上のご注意

- 使用するまで開封しないでください。
- 直射日光を避け、標準梱包状態にて温度０～３５℃、湿度２０～９０%の結露しない場所に保管してください。
- 立てたり逆さまにして保管しないでください。

注 消耗品はカシオ計算機純正品をご使用ください。純正品以外のご使用は、印字品質の低下だけでなく、プリンタ本体の故障の原因となる場合があります。プリンタ本来の性能を十分発揮し、快適な出力環境でご使用いただくために、カシオ計算機純正品の消耗品をご使用ください。

メモ トナーセットやドラムセットを交換の際にトナーがこぼれる事があります。紙などを敷いて作業してください。

5章

トナーセットを交換します

トナーセットの交換の目安

トナーが少なくなると操作パネルに［＊＊＊　トナーコウカン　ジュンビ］（＊＊＊は各色を表わします）のメッセージが表示されますので、新しいトナーセットを準備してください。そのまま印刷を続けると［トナーヲ　イレテクダサイ］を表示して印刷を停止しますので、トナーセットを交換してください。
お使いの環境によっては、メッセージが表示される前に印刷が薄くなることもあります。このようなときは、トナーセットを外して、ドラムセット内のトナーを確認し、空の場合は新しいトナーセットに交換してください。
本体購入時に付属のトナーセット交換の目安は、5%の印刷密度の場合（1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合）、A4サイズの用紙（縦送り、片面印刷時）で約5,000枚（別売のトナーセットは約10,000枚）です。新しいドラムセットに1本目のトナーセットを取りつけたときには、交換目安の約2,500枚分のトナーを消費します。これは、新しいドラムセット内にトナーが入っていないので、1本目のトナーセットからトナーを充填するためです。

オンライン　　　　　　．ＰＣＬ ＊＊＊　トナーコウカン　ジュンビ	→	トナーヲ　イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：＊＊＊

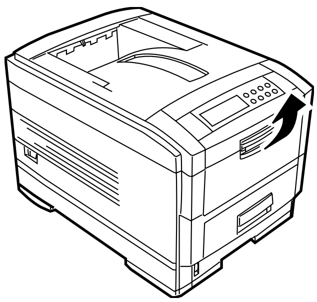
注
- 開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいトナーセットを準備してください。
- ［トナーヲ　イレテクダサイ］表示の後も、トップカバーを開閉するとしばらくは印刷を続けることはできますが、ドラムセットの故障の原因となりますので、必ずトナーセットを交換してください。
- 必ずカシオ計算機純正品を使用してください。カシオ計算機純正品以外を使用するとプリンタが故障するおそれがあります。

トナーセットを交換します

1 トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

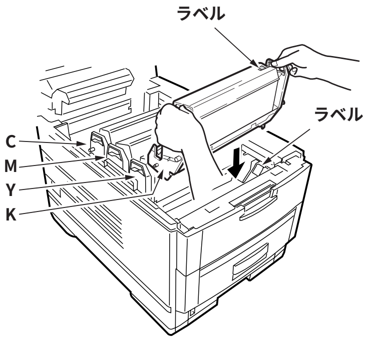
定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。



2 トナーセットに同梱されている紙、または新聞紙を平らな机などの上に敷きます。

注 トナーセットを交換する際にトナーがこぼれることがありますのでご注意ください。

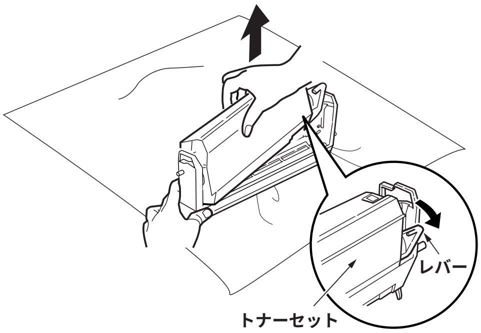
3 使用済みのトナーセットとドラムセットを一緒に取り出します。



❶ 交換するトナーセットをラベルの色で確認します。

❷ ドラムセットを取り出します。ドラムセットを取り出すと、トナーセットも一緒に取り出されます。

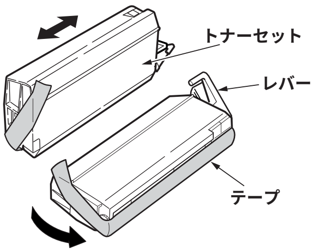
4 使用済みのトナーセットを取り出します。

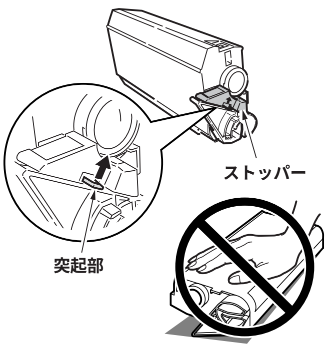


❶ トナーセットのレバーを矢印の方向に止まるまで回します。

❷ トナーセットのレバー側を持ち上げ、横にずらすようにして取り外します。

5 新しいトナーセットを準備します。





❶ 新しいトナーセットを包装袋から取り出します。

注 **新しいトナーセットの色に間違いがないことを確認してください。**

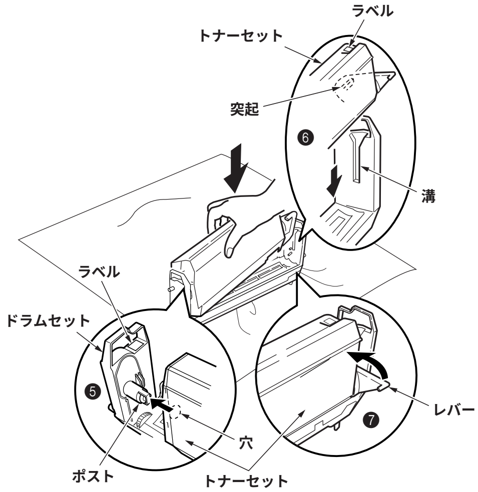
❷ 縦と横に数回振ります。

❸ トナーセットの矢印の方向にレバーがロックされていることを確認してから、トナーセットを水平にして、テープをゆっくりとはがします。

❹ ストッパーを外します。

注
- **テープをはがしたあと、ストッパーを外してください。**
- **トナーセットを裏返した状態で荷重をかけないでください。レバーが動き、トナーがこぼれる場合があります。**

6 ドラムセットにトナーセットを取り付けます。



❶ トナーセットのラベルの色とドラムセットのラベルの色が合っていることを確認します。

❷ テープをはがした面を下にして、トナーセットの穴をドラムセットのポストに差し込みます。

❸ トナーセットの突起をドラムセットの溝に合わせしっかり押し込みます。

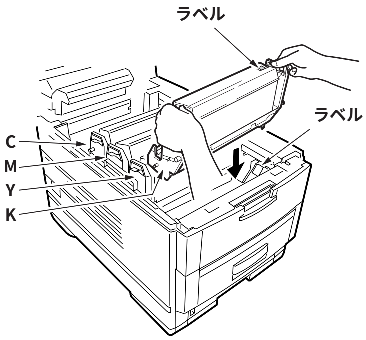
❹ トナーセットのレバーを矢印の方向に止まるまで回します。

注

- **トナーセットを無理に押し込まないでください。きちんと入らないときは、トナーセットとドラムセットのラベルの色が合っているか確認してください。ラベルの色が一致しないとトナーセットは取り付けられないようになっています。**
- **トナーセットがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。**

5
章

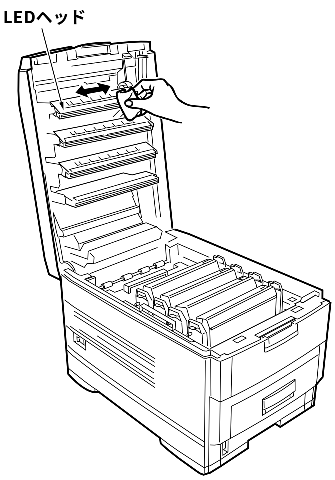
7 トナーセットとドラムセットを一緒にプリンタにセットします。



❶ トナーセットのラベルの色とプリンタのラベルの色が合っていることを確認します。

❷ ドラムセットを静かにプリンタにセットします。

8 LED レンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパで LED ヘッド全体を軽く拭きます。



注

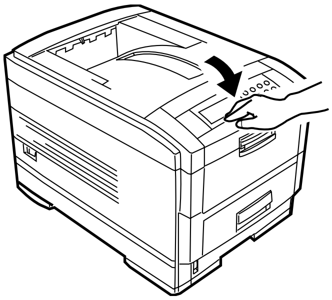
メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LED ヘッドを傷めますので使用しないでください。

メモ

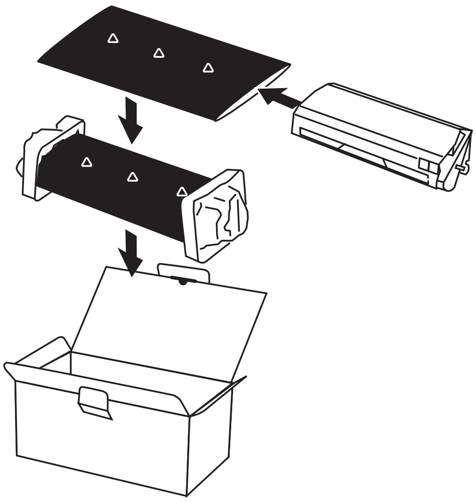
LED レンズクリーナは、別売の交換用トナーセットに添付されています。

9 トップカバーを閉じます。

トナーセットの交換後に、操作パネルの［トナーフソク］または［トナーヲ　イレテクダサイ］の表示がいつまでも消えないときは、トナーセットが正しくセットされているか確認してください。
また、「トナーセンサエラー」が表示された場合、トナーセットが正しくセットされていない可能性があります。トナーセットが正しくセットされているか確認してください。



10 使用済みのトナーセットを梱包します。



❶ 同梱の黒いポリ袋に使用済みのトナーセットを入れて密封します。

❷ 図のように元通りに梱包します。

メモ
- **使用済みトナーセットの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の無償回収について」（105ページ）をご覧ください。**
- **使用済みのトナーセットを廃棄するときは不燃物として処理してください。なお、地方自治体の条例により廃棄・分別の方法が指定されている場合はそれに従ってください。**

ドラムセットを交換します

ドラムセット交換の目安

ドラムセットが寿命になると操作パネルに［＊＊＊　ドラムコウカン　ジュンビ］（＊＊＊は各色を表わします）のメッセージが表示されます。そのまま印刷を続けると［アタラシイ　ドラムヲ　イレテクダサイ］を表示して印刷を停止します。［＊＊＊　ト゛ラムコウカン　ジュンビ］が表示されたら、早めにドラムセットを交換してください。ドラムセット交換の目安は、A4 サイズの用紙（縦送り、片面連続印刷時）で約30,000枚です。ただし、これは連続で印刷した場合の枚数です。1枚ずつ印刷する場合には、約10,000 枚でドラム寿命になります。（一度に３枚ずつ印刷した場合は約 20,000 枚になります）

オンライン　　　　　．ＰＣＬ ＊＊＊　ト゛ラムコウカン　ジュンビ	→	アタラシイ　ト゛ラムヲ　イレテクタ゛サイ ｎｎｎ：＊＊＊　ト゛ラム　シ゛ュミョウ

注

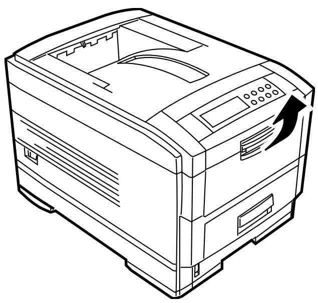
- **［＊＊＊　ト゛ラムコウカン　ジュンビ］表示中に、トップカバーの開閉や電源の再投入を行うと、［＊＊＊　ト゛ラム　ジュミョウ］表示にならない場合があります。［＊＊＊　ト゛ラムコウカン　ジュンビ］表示のまま使用し続けると、印刷品質の低下や故障の原因になることがありますので、早めに新しいドラムセットに交換してください。**
- **［＊＊＊　ト゛ラムコウカン　ジュンビ］表示中に、スジ状や斑点状の汚れが印刷されるようになったときも、ドラムセットの寿命です。新しいドラムセットに交換してください。**
- **開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいドラムセットを準備してください。**
- **必ずカシオ計算機純正品を使用してください。カシオ計算機純正品以外を使用すると、プリンタが故障するおそれがあります。**

ドラムセットを交換します

1 トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	⚠

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

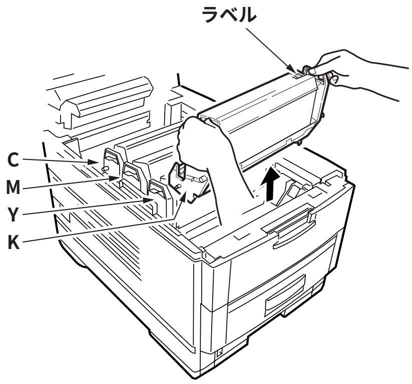


2 ドラムセットに同梱されている紙、または新聞紙を平らな机などの上に敷きます。

注 **ドラムセットを交換する際にトナーがこぼれることがありますのでご注意ください。**

5章

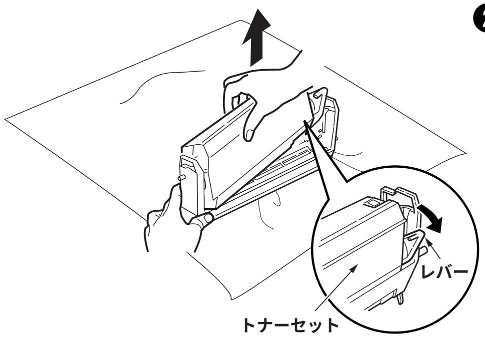
3 使用済みのドラムセットとトナーセットを一緒に取り出します。



❶ 交換するドラムセットをラベルの色で確認します。

❷ ドラムセットを取り出します。ドラムセットを取り出すと、トナーセットも一緒に取り出されます。

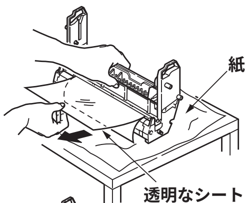
4 使用済みのドラムセットを取り外します。

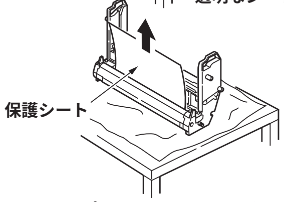


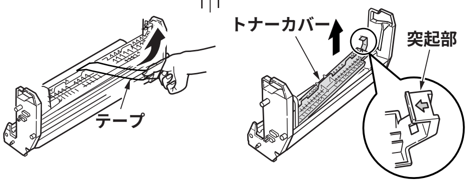
❶ トナーセットのレバーを矢印の方向に止まるまで回します。

❷ トナーセットのレバー側を持ち上げ、横にずらすようにして取り外します。

5 新しいドラムセットを準備します。







❶ 新しいドラムセットを包装袋から取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

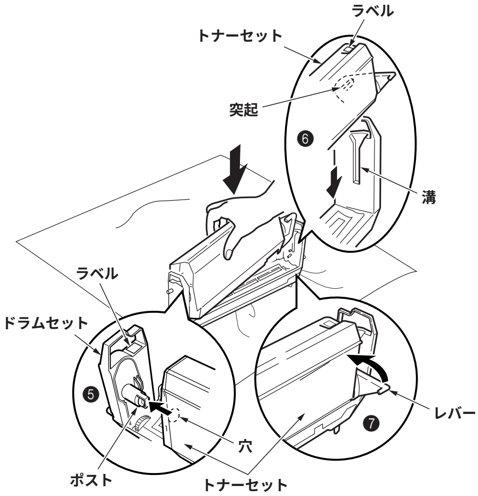
注 **新しいドラムセットの色に間違いがないことを確認してください。**

❷ 透明なシートを止めているテープをはがし、矢印の方向に引き抜きます。

❸ ドラムセットから紙の保護シートを矢印方向に引き抜きます。

❹ トナーカバーを固定しているテープをはがし、突起部を内側に押しながらトナーカバーを取り外します。

6 ドラムセットにトナーセットを取り付けます。



❶ トナーセットのラベルの色とドラムセットのラベルの色が合っていることを確認します。

❷ テープをはがした面を下にして、トナーセットの穴をドラムセットのポストに差し込みます。

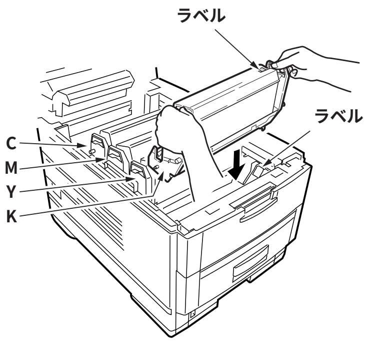
❸ トナーセットの突起をドラムセットの溝に合わせしっかり押し込みます。

❹ トナーセットのレバーを矢印の方向に止るまで回します。

注

- **トナーセットを無理に押し込まないでください。きちんと入らないときは、トナーセットとドラムセットのラベルの色が合っているか確認してください。ラベルの色が一致しないとトナーセットは取り付けられないようになっています。**
- **トナーセットがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。**

7 トナーセットとドラムセットを一緒にプリンタにセットします。

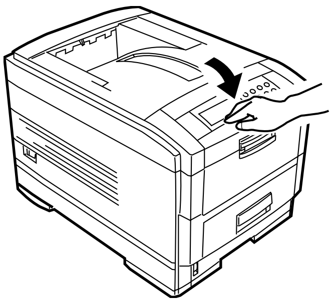


❶ トナーセットのラベルの色とドラムセットのラベルの色が合っていることを確認します。

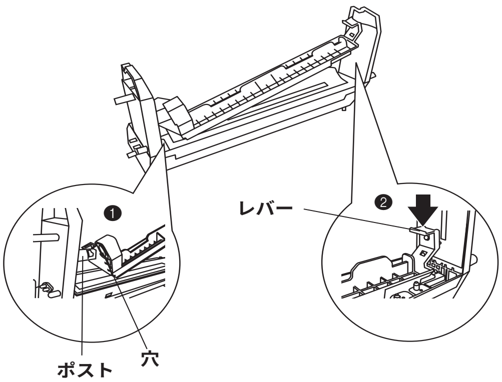
❷ ドラムセットを静かにプリンタにセットします。

5章

8 トップカバーを閉じます。



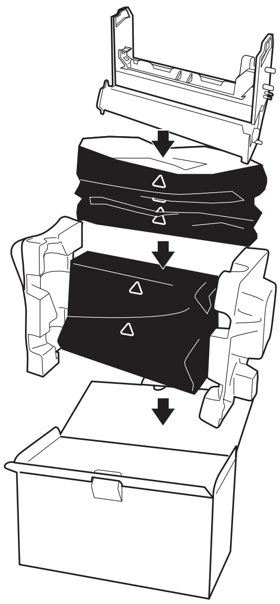
9 使用済みのドラムセットにトナーカバーを取り付けます。



❶ トナーカバー左側の穴をドラムセットのポストに差し込みます。

❷ トナーカバー右側のレバーを押し込みながら、トナーカバーの穴をドラムセットのピンに引っ掛けて固定します。

10 使用済みのドラムセットを梱包します。



❶ 新しいドラムセットが入っていた黒いポリ袋に使用済みのドラムセットを入れて密封します。

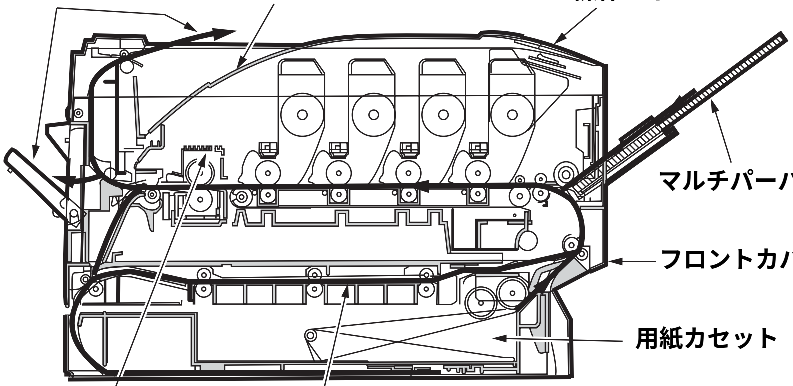
❷ 図のように元通りに梱包します。

メモ
- **使用済みドラムセットとトナーセットの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の無償回収について」（105ページ）をご覧ください。**
- **使用済みのドラムセットを廃棄するときは、不燃物として処理してください。なお、地方自治体の条例により廃棄・分別の方法が指定されている場合はそれに従ってください。**

6 紙づまりになったとき

紙づまりになったとき

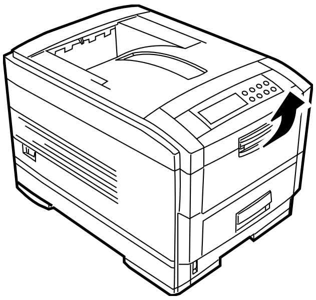
紙づまりが発生すると操作パネルに［ヨウシ　ジャム］メッセージが表示されます。次の手順でつまった用紙を取り除いてください。



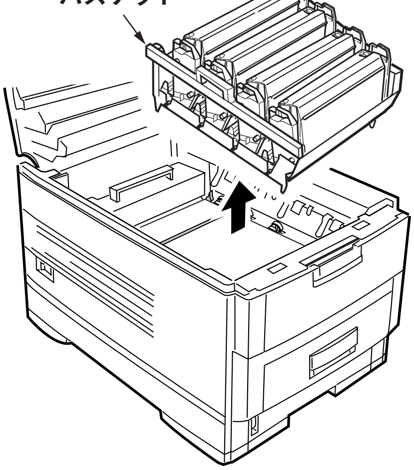
1 トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

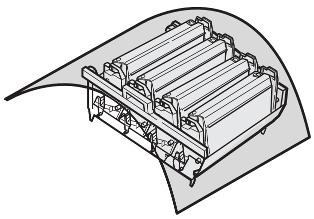


2 ドラムセットを取り出します。



❶ ドラムセット（4 個）をバスケットごと取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

❷ 取り出したドラムセットに黒い紙をかぶせます。



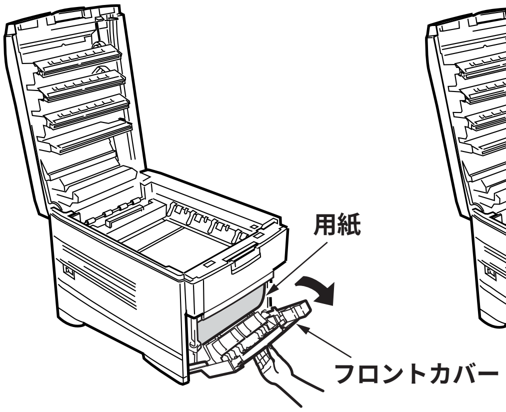
注

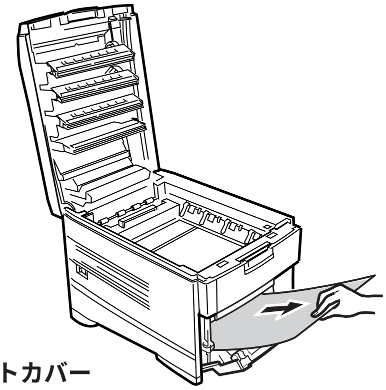
- **ドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。**
- **ドラムセットは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも、5 分間以上は放置しないでください。**

3 つまった用紙を取り除きます。

フロントカバー部

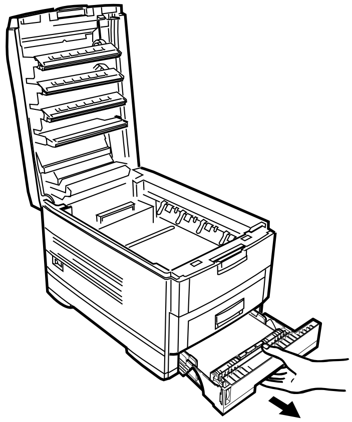
フロントカバーを開け、用紙の後端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。





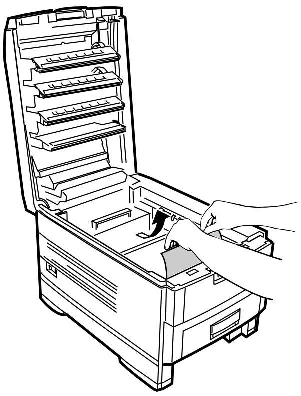
用紙カセット部

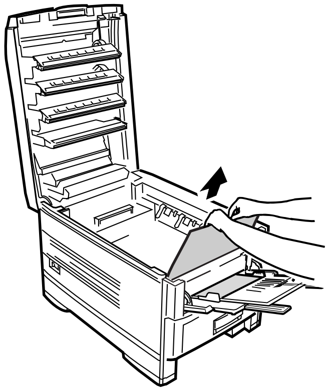
用紙カセットを引き出し、つまっている用紙を取り除きます。



トップカバー内部

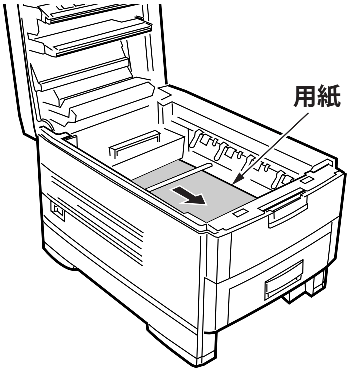
用紙の先端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

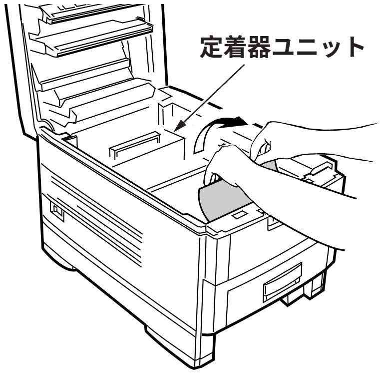




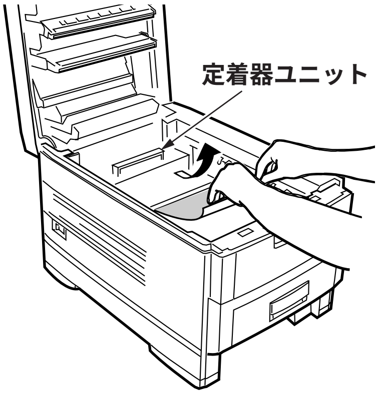
6章

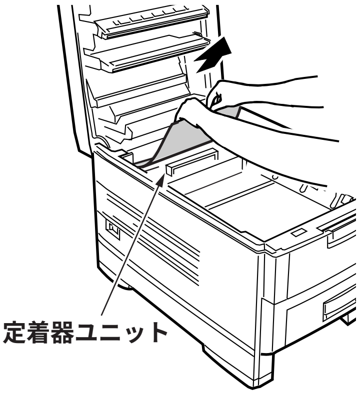
用紙の先端も後端も見えない場合は､つまっている用紙を矢印方向にずらしてからゆっくり引き出します。





用紙の後端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。



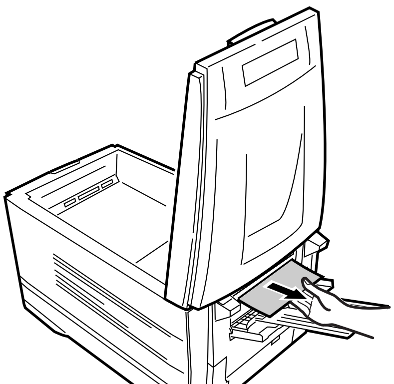


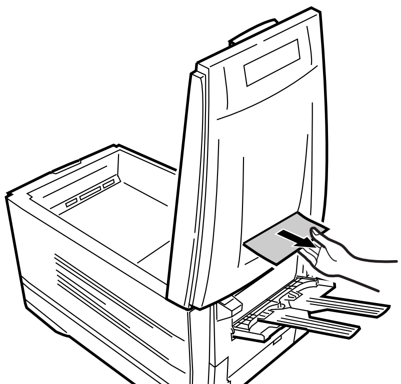
6
章

用紙排出部

排出口から用紙をゆっくり引き出します。

注 **用紙排出部でつまった場合でも、トップカバー内部に用紙が見えている場合は、プリンタ内側に用紙を引き出してください。無理に後ろに引き出すと定着器ユニットを傷めるおそれがあります。**

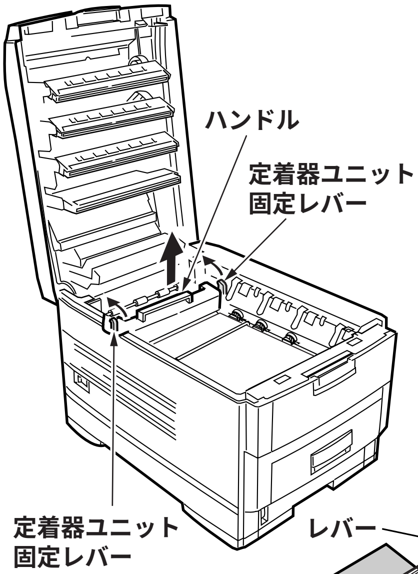




定着器ユニット部

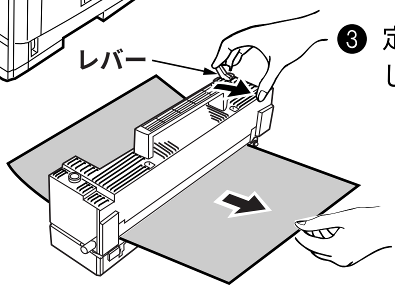
⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっています。手を触れないように十分注意してください。熱いときは無理をせず、少し冷めるまで待ってから用紙を取ってください。

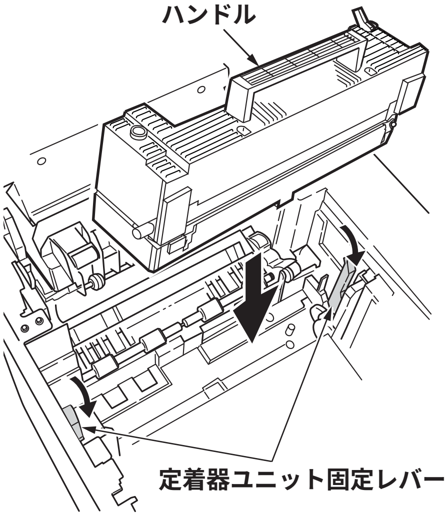


❶ 定着器ユニット固定レバー（青色 2ヶ所）を矢印の方向へ倒します。

❷ ハンドルを持ち定着器ユニットを取り出し、平らなテーブルの上に置きます。



❸ 定着器ユニットのレバーを矢印の方向に倒し、つまった用紙をゆっくり引き出します。

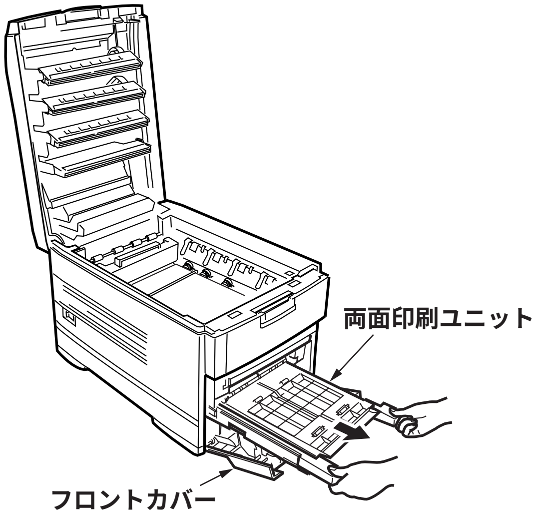


❹ ハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンタの中へ静かに戻します。

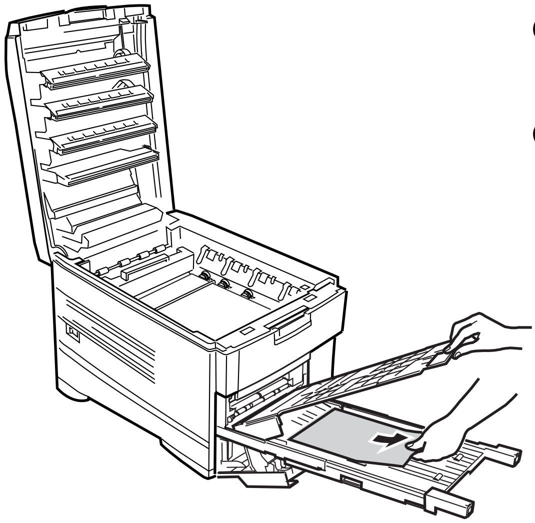
❺ 定着器ユニット固定レバー（青色2ヶ所）で固定されるまで、しっかりと押し込みます。

注
- **定着器ユニット部のつまった用紙を取り除いた後は、定着器ユニット内部に未定着のトナーが残っていることがあるため、メニューマップ（「メニューマップ印刷をします」（23 ページ））、白紙等を数回印刷してください。**
- **プリンタの電源を ON にしたとき、操作パネルに［サービスコール／ 173：エラー］または［サービスコール／ 177：エラー］が表示された場合は、定着器ユニットを取り付け直してください。**

両面印刷ユニット部（オプション）



❶ フロントカバーを完全に開き、両面印刷ユニットを完全に引き出します。

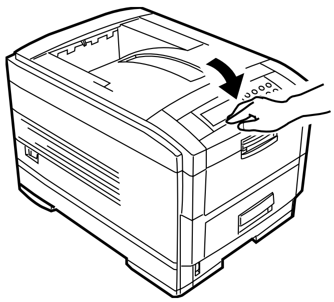


❷ 両面印刷ユニットを開き、つまっている用紙を取り出します。

❸ 両面印刷ユニットを戻し、フロントカバーを閉じます。

注 **拡張ペーパフィーダセット（オプション）から給紙したときに紙づまりが発生した場合は、それぞれの用紙走行部に用紙が残っていないか確認してください。また、トップカバーを一旦開閉しないとアラーム表示を解除できません。**

4 ドラムセットを戻し、トップカバーを閉じます。



付　録

付録

消耗品・オプション一覧

これらの消耗品、オプションは、お近くの販売店またはカシオテクノ・サービスステーション（103ページ）でお求めください。

品　名	型　名	内　容
トナーセット　ブラック	V2-TSK	トナーセット LEDレンズクリーナ クリーニングペーパ
トナーセット　イエロー	V2-TSY	
トナーセット　マゼンタ	V2-TSM	
トナーセット　シアン	V2-TSC	
ドラムセット　ブラック	V2-DSK	ドラムセット
ドラムセット　イエロー	V2-DSY	
ドラムセット　マゼンタ	V2-DSM	
ドラムセット　シアン	V2-DSC	
増設メモリモジュール	V2-SDR64M	増設メモリモジュール
ハードディスク	V2-HDD	ハードディスク
拡張ペーパフィーダセット	V2-CPF	拡張ペーパフィーダセット
両面印刷ユニット	V2-RIS	両面印刷ユニット
LAN I/Fボード	V2-LA100	LAN I/Fボード

注

- **消耗品、オプションは、必ずカシオ計算機純正品を使用してください。カシオ計算機純正品以外を使用すると、プリンタが故障するおそれがあります。**
- **トナーセット、ドラムセットは、開封後1年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。**
- **ご使用になるまで、開封しないでください。**
- **直射日光をさけ、温度：0～35゜C、湿度：20～85%RH範囲にある場所で保管してください。**
- **周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所では保管しないでください。**
- **幼児の手が届かない所に保管してください。**

定期交換部品について

本プリンタの定期交換部品（磨耗などにより機能低下する部品）の種類と、一般的な使用方法※1での交換目安は以下の通りです。これらの部品が磨耗すると、操作パネルに以下のようなメッセージが表示されます。また、「紙詰まりが多くなる」「斜めに印刷される」「印刷面または裏面に黒スジが印刷される」等の症状が多発するようになります。このようなときはお買い求めの販売店または、カシオテクノ・コールセンター（102 ページ）にお問い合わせください。

定期交換部品	交換目安	操作パネルの表示
●転写ベルトユニット	６万枚	ベルトヲ　コウカンシテクダサイ
●定着器ユニット	６万枚	テイチャクキヲ　コウカンシテクダサイ

※１一般的な使用方法とは以下の条件を想定しています。

1.　平均通電時間は１日８時間
2.　A4 サイズ
3.　弊社推奨普通紙を使用
4.　１回の印刷で３枚印刷
5.　環境は常温・常湿

ただし、お客様の使用形態により異なりますので、交換目安よりも早く交換が必要になる場合があります。例えば、１枚ずつ印刷した場合は約半分です。

お問い合わせ先

どうしても操作がわからない、解決できない状態に陥った…というときは、お客さま担当の営業マンが対応いたします。

お問い合わせの際は、次の点についてお知らせください。

●ご氏名
●ご連絡先の電話番号
●プリンタの機種名
●プリンタのシリアル No.
●接続パソコン名称、ご使用のソフトウェアの名称およびバージョン
●機器構成（プリンタ切り替え機など）
●現在どういう状態か
●どのような操作を行なったか
●プリンタの設定状態は（表示パネルの表示等）

さらに必要な場合

●印字サンプル
●メニューマップ印刷（23 ページ）

インターネット・インフォメーション

各種ドライバ類・製品情報などを提供しております。

http://casio.jp/ppr/

お問い合わせ窓口

製品の修理・メンテナンスに関するお問い合わせ

カシオテクノ株式会社　情報機器コールセンター

市内通話料金でOK ナビダイヤル **0570-033066**

携帯電話・PHS 等をご利用の場合　03-5294-7330

＜受付時間＞月曜日～土曜日　AM9:00～PM5:30（日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

製品の機能設定方法・ソフト障害に関するお問い合わせ

カシオテクノ株式会社　カスタマーコンタクトセンター

市内通話料金でOK ナビダイヤル **0570-066044**

携帯電話・PHS 等をご利用の場合　03-5294-7252

＜受付時間＞月曜日～土曜日　AM9:00～PM5:30（日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

消耗品やオプションのご購入に関するお問い合わせ

お買上の販売店および弊社営業所または、下記までお問い合わせください。

カシオ計算機株式会社　MSP企画室

03-5334-4638

＜受付時間＞月曜日～金曜日　AM9:00～PM5:30（土･日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

※弊社は消耗品および補修用性能部品（修理部品）を、生産終了後も５年間保有しております。

保証について

６ヶ月サービス無償保証とお願い

■お客様へのお願い

万一の故障に関しまして、その対応をスムーズに実施するために、弊社ではお買い上げいただいたお客様の登録をさせていただいております。
大変お手数とは存じますが、ご協力の程、お願い申し上げます。

① プリンタに同梱してあります「お客様登録カード」に必要事項をご記入の上、必ず設置時に投函をお願いします。

② カードが弊社に着信しだい「お客様登録」を実施し、弊社サービス部門より「保証書」を送付いたします。

保証書はプリンタご購入以後６ヶ月間、万一の故障に際し無償にて修理をさせていただくためのものです。
保証書は再発行されませんので、大切に保管していただき、修理の際にご提示願います。
当保証書がない場合は、手続き中を除き有償修理とさせていただきますのでご了承ください。また、保証および保守・サービス・各問い合わせ窓口でのサポートは、本製品を日本国内でご使用になる場合に限らせていただきますのでご了承願います。

■保証規定

本機は高度な電子技術と機械技術（メカトロニクス）および万全の品質管理の下で造られた製品です。
通常のご使用において、万一故障が生じた場合は、お買い上げの日より６ヶ月間無償修理いたいします。
次の場合は無償保証期間内でも有償となり、修理に要した実費を申し受けますのでご了承ください。

（1）誤用・乱用による故障や取り扱い不注意による故障および損傷。
（2）火災・天災などの災害による故障および損傷。
（3）外装を開けた場合、不適当な修理や改造およびトナー、ドラムの消耗品の改造に起因する故障、損傷。
（4）接続している他の機器に起因する故障および損傷。
（5）ご使用中に、外装・操作パネル等に生じたキズなどの外観上の変化。
（6）移動および運搬によって生じた故障および損傷。
（7）「保証書」の提示がない場合、および本証に必要事項（お買い上げ日など）の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
（8）用紙、ドラムトナーセットなどの消耗品、および定期交換部品。

- 無償保証期間経過後の修理は、実費にて申し受けます。
- 修理内容などの記録は、修理伝票にかえさせていただきます。「保証書」は保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものであり、保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保守契約制度がありますので、カシオテクノ・コールセンターにお申し込みください。
ご不明な点などがありましたら、お客様のご相談窓口としてカシオテクノ・コールセンター（102 ページ）をご利用ください。

付録

使用済み消耗品の無償回収について

カシオ計算機は、お客様でご使用済みとなりましたドラム・トナーセットを、地球環境保全と資源の有効活用のために無料にて回収をしております。
弊社の環境保全活動にご協力賜りたく、ご案内申し上げます。

回収のお申し込み方法

ご使用済みのカシオ製ドラム・トナーセット回収のご用命は、ドラム・トナーセットに同梱の「ドラム・トナーセット回収申込書」に必要事項をご記入の上、ファクシミリでお送りいただくか、弊社ホームページにてお申し込みください。
後日、宅配業者が回収にお伺いいたします。（費用は弊社にて負担させていただきます）
回収申込ファクシミリ番号、回収申込ホームページなど、詳細は新しい消耗品に同梱の案内書をご覧ください。

お願い

お手数ですが、ご使用済みのドラム・トナーセットは、新しいドラム・トナーセットが入っていた梱包箱・ポリ袋・緩衝材を再使用し、元通りに梱包して宅配業者にお渡しください。１個でも回収にお伺いしますが、環境への負荷を極力低減するために、３～５個をまとめて、ガムテープなどでしばってください。

> **メモ**　**やむを得ず、使用済み消耗品を処分されるときは、必ず地域の条例や自治体の指示に従ってください。**

使用済みパソコン・プリンタ・情報通信機器の回収再資源化について

カシオ計算機は2001年4月よりご使用済みとなりました事業系パソコン、プリンタ及び情報通信機器の回収・再資源化を有償にて行なっております。
回収お申し込み方法など詳しくは下記ホームページをご覧ください。

http://www.casio.co.jp/env/recycle/pc.html

（MEMO）

カシオ計算機株式会社

国内営業統轄部　システム企画部　MSP企画室

〒151-8543　東京都渋谷区本町1－6－2

電話 03-5334-4638

西日本地区	電話 06-6243-2100
中部地区	電話 052-324-2135
カシオ情報機器　北海道地区	電話 011-221-7891
カシオ情報機器　東北地区	電話 022-718-0650
カシオ情報機器　中国地区	電話 082-239-1500
カシオ情報機器　四国地区	電話 087-864-3025
カシオ情報機器　九州地区	電話 092-475-3939
カスタマーコンタクトセンター	市内通話料でOK ナビダイヤル 0570-066044
インターネット・ホームページ	http://casio.jp/

SPEEDIA V2

ユーザーズマニュアル＜セットアップ編＞

2007年3月15日　第2版発行

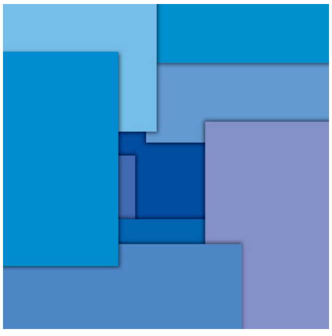
カシオ計算機株式会社
カシオ電子工業株式会社

＊　本装置は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によって異なります。本装置および関連消耗品などをこれらの規制に違反して諸外国に持ち込むと罰則が課されることがあります。

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

＊本書は再生紙を使用しています。

CASIO



SPEEDIA V2

ユーザーズマニュアル〈セットアップ編〉

カシオ計算機株式会社
カシオ電子工業株式会社

T-681PA
MA0703-B